



八戸高専だより

第163号 令和5年3月

独立行政法人 国立高等専門学校機構
八戸工業高等専門学校 発行
〒039-1192 青森県八戸市田面木字上野平16番地1
TEL 0178-27-7223 (総務係)
FAX 0178-27-9379
E-mail somu-o@hachinohe-ct.ac.jp
URL <https://www.hachinohe-ct.ac.jp/>



目次

卒業生・修了生への祝辞(学校長より) ……	1	4学期制実施部会から ……	17
卒業生・修了生への祝辞(後援会長より) ……	2	STEAM教育支援センターから ……	18
本科生 祝・卒業 ……	3	国際交流センターから ……	19
卒業生・修了生の進路状況 ……	5	留学生担当から ……	20
卒業研究テーマ一覧表 ……	7	相談室から ……	20
専攻科生 祝・修了 ……	9	男女共同参画委員会から ……	21
専攻科特別研究発表会表彰者 ……	9	キャリア教育・学習支援センターから ……	21
専攻科特別研究テーマ一覧表 ……	10	図書館委員会から ……	22
就職・進学体験記 ……	12	学生の活躍 ……	23
インターンシップ ……	13	全国高専体育大会結果一覧 ……	24
退職するにあたって ……	13	各種コンテスト結果一覧 ……	25
教務委員会から ……	14	各種検定資格合格者数一覧 ……	26
厚生補導委員会から ……	15	スポーツ賞受賞者一覧 ……	26
北辰寮から ……	16	令和5年度行事予定表 ……	27



逆境を乗り越えて大きく花開く

八戸工業高等専門学校 校長 圓山重直

卒業・修了を迎えられた皆様、おめでとうございます。

八戸工業高等専門学校に入学してからの5年間または7年間は、皆様の人生にとって重要な期間です。この間、皆様の成長は目覚ましいものがあります。本校で学んだ多くのことを、社会や進学先で生かして大いに活躍することを期待します。これまで、見守り支援して下さった保護者の皆様や、本校内外でご支援して下さった方々に心から御礼申し上げます。

新型コロナウイルス禍で、卒業生または修了生の後半3年間は皆様の学校生活が大きな制約を受けました。多くの行事を不本意ながら中止または縮小せざるを得ませんでした。皆様の学校生活の中で重要な課外活動も制限されました。本校が進めてきた国際交流や学生の海外派遣もほとんどできませんでした。皆さんが大きく成長する貴重な3年間で、著しく制約されたこととなります。

桜は冬の寒さを経て春に大きく花開きます。イチゴは冬の寒さを経験すると甘い実をつけるといわれています。皆さんは、コロナの冬でも、感染対策を工夫しながら校内体育大会や高専祭を開催してきました。高専祭で復活した花火大会では大いに盛り上がりました。練習が制限される中でも高専大会に出場し、ロボコンやエコランでも成果を出してきました。逆境に耐えて物事を成し遂げたみなさんは、コロナが終息したこれからの時代に大きく羽ばたいてくれるものと確信しています。

本年卒業・修了される皆さんは1年生から自主探究に取り組んでいます。自主探究では、だれもチャレンジしたことのない問題に挑戦します。また、自主探究Dayなどで、頻繁にプレゼンテーションを行い、クラスメイトなどと議論します。そのため、皆さんのプレゼンテーション能力は著しく向上しています。その成果は、学会などの発

表で発揮され、多くの学会賞を受賞しています。出前授業や公開講座での皆さんの活躍は、そのプレゼンテーション能力に負うところが大きいのです。

その能力は、皆さんが大学に進学したり社会で活躍するときに大変役立ちます。自主探究や卒研発表で磨いたプレゼンテーション力を生かしてこれから一層活躍してください。

北辰寮E棟に加えて新築されたI棟とN棟が混住型国際寮となり、全寮生の約半分が新しい寮で生活することになりました。さらに、もう1棟の国際寮建設が来年度から始まり、本校は4棟の国際寮を運営します。これに伴い、寮の運用方法を変更し、低学年生と高学年生が同一のユニットで暮らし、留学生も同居します。多様性を理解し社会性を有するグローバルエンジニア育成に向けた新しい寮運営が始まります。

高専の国際化・グローバル化は、これからの本校の重要な特徴となります。長期休暇中は海外からの短期留学生を受け入れるなど、国際寮を活用した国際化はますます進展すると予想されます。

在校生の皆様も積極的に海外に挑戦し、国際自主探究などで海外生活と国際交流を体験してほしいと考えています。

本校は、皆さんが卒業してからも継続して支援をしていきたいと考えています。そのために、一般財団法人「はちのへ科学技術研究会」を2020年より運用しています。この財団では、本校卒業生の就職支援を行っています。卒業後のキャリア支援など、卒業後に困ったことがありましたら、本校または財団にご相談ください。

最後に、これまでご支援頂いた保護者の方々、関係者の方々にお祝いと感謝を申し上げますと共に、卒業生・修了生に輝かしい未来が開けますよう、益々のご支援ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。

先人より学ぶ

後援会長 島 脇 典 秀

卒業並びに修了を迎えられた皆様また今日まで温かく見守ってこられた保護者の皆様、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。また、この良き春を迎えることができたのも校長先生をはじめとする諸先生方や職員の皆様のおかげであると深く感謝しております。保護者の皆様におかれましては後援会の活動へのご理解・ご協力ありがとうございました。

学舎を旅立つ皆さん。長い学生生活はどのようなものでしたか。学業、課外活動、資格受検やバイト活動など皆さんそれぞれに違った思い出があることでしょう。昨今の情報過多となっている社会の中で学生生活での体験は、皆さんの「これから」を決定する重要なファクターと位置づけられるものだと思います。

就職や進学と新しい環境にこれから身を置くことに期待と不安を抱えていることと思います。期待と不安は表裏一体です。高専生活で体験した全てのことを活かし、更に今後得るであろう新たな体験を自分自身に取込みより良い人生が送れるよう祈っております。

新しい環境に身を置く際、格言や先人が残した名言を参考にすることが多いことでしょう。大河ドラマにちなみ、徳川家康が残したとされる名言を紹介したいと思います。

徳川家康の考察は「狸おやじ」「苦労人」「我慢強い」といった性格を挙げています。幼いころから人質として生活していたことや織田信長や豊臣秀吉を先人とし好機がくるまで耐え抜いた事からそのような二つ名がついています。

そんな家康の言葉は東照公御遺訓として残されています。

「人の一生は重荷を負うて遠き道を行くがごとし。急ぐべからず。不自由を常と思えば不足なし。心に望みおこらば困窮したるときを思い出すべし。堪忍は無事長久の基、怒りは敵と思え。勝つことばかり知りて、負くること知らざれば害その身にいたる。おのれを責めて人をせむるな。及ばざるは過ぎたるより勝れり」

全てを解説することはできませんが、たくさん失敗したことでも有名な徳川家康です。意味を理解するとこれからの社会人生活に役立つ名言です。人生の目的、自分の将来等どのような勝利条件とするのか、勝利条件に向かい何をすべきかしっかり考え、時には、先人の知恵を借り自分自身の幸せを掴んでください。

昨今の変化が激しい社会情勢や人権の多様性、SDGsのような国際的な感覚が必要になる社会生活が始まります。八戸高専で学んだ皆さんは、国際的な感覚はすでに持っていることと思います。後は、様々な価値観を持つ人と会い、刺激を受け、自分の芯をしっかりと持つと共に、変化に対応できる行動力も持つことが重要です。家庭で身に着けたこと、八戸高専で身に着けたこと、これから身に着けること。自分自身が見たこと・体験したことからぶれない芯となることを見つけ、世の中の変化を感じてください。

最後になりますが、八戸高専の更なる発展そして卒業生の新たな旅立ちを祈念して卒業への言葉といたします。

本科生 祝・卒業

産業システム工学科 機械システムデザインコース

卒業おめでとうございます

機械・医工学コース長 村山 和裕

ご卒業おめでとうございます。高専生活後半の3年間はコロナ禍に見舞われて、皆さんも大変苦労されたことと思います。また、各種行事や大会等が中止になって、寂しい思いも味わわれたことでしょう。私たちも皆さんの躍動する姿を見ることができず、大変残念でした。

4月からは新しい生活が始まるわけですが、まだまだ不便な生活を強いられるかも知れません。それでも、いつかきっとコロナ禍が終息する日が来ることを信じて、自分を磨く努力を怠らないようにして下さい。

皆さんのご活躍を期待しています。

卒業を祝して

機械システムデザインコース5学年担任 郭 福会

皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様にも心よりお祝いと感謝を申し上げます。皆さんの3年生の「創造工作実習」、4年生の「創造設計製図」などの授業を担当しました。授業を通じ、皆さんの成長を実感しました。校内体育大会と球技大会でクラス一丸になり、優勝をめざして、戦う皆さんの姿に感動しました。進学、就職のために、書類作成や面接練習などの努力に感心しました。そして、「3次元設計製図」と「卒業研究」の試練を受け、立派な高専生になりました。これからも技術を学び続け、仲間を大事にし、自分を信じて、輝かしい未来を開いてください。皆さんのご健康とご健闘を祈りいたします。

卒業フィールド全開！

機械システムデザインコース5年 宮下 功誠
(八戸市立三条中学校出身)

はじめに、卒業までの5年間熱くご指導頂いた先生方と支えてくれた家族に深く感謝します。

「逃げちゃダメだ、逃げちゃダメだ、逃げちゃダメだ！」これは新世紀エヴァンゲリオンに登場する主人公の碇シンジの言葉です。彼は凶悪な使徒に立ち向かい、成長していきます。

私たちはシンジ君と同じように難解な専門科目から逃げずに戦ってきました。だからこそ、今新たな門出を迎える事が出来ています。

シンジ君は仲間と助け合い、困難に立ち向かってきました。私たちも八戸高専で得た仲間と共に、逃げずに困難を乗り越え、卒業を祝いましょう。

さようなら、八戸高専。ありがとう、八戸高専。

産業システム工学科 電気情報工学コース

ご卒業おめでとうございます

電気情報工学コース長 野中 崇

ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、関係者の皆様にも心よりお祝いを申し上げます。

皆さんは、この3年間、コロナ禍の中での八戸高専での学生生活でした。苦労した面も多々あったと思いますが、工夫しながら卒業を迎えることができたことは、みなさんの大きな財産になっていると思います。

これから社会構造や価値観が大きく変化していく中でも、高専での経験を活かしつつ、さまざまなことにチャレンジして、さらなる飛躍を期待しております。

今後のみなさんのご活躍をお祈りいたします。

ご卒業おめでとうございます

電気情報工学コース5学年担任 鎌田 貴晴

ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、関係者の皆様にも心よりお祝いを申し上げます。

編入学・就職試験における書類作成・面接は、この高専生活（授業・課外活動・寮生活・アルバイトなど）で皆さんが何を学び、何ができるようになったか、そして、自分自身がどう成長できたかを見つめ直す機会でもありました。多くの皆さんは自分のアピールの少なさを感じたことだと思います。そのときの気持ちを絶対に忘れず、新たなキャリアで自分をどう成長させていくか、目標を立て、実行することで小さな「自信」を積み重ねていってください。そうすれば、困難なことも諦めずに挑戦し続けることができるようになります。皆さんの活躍を心より祈っています。

卒業を迎えて

電気情報工学コース5年 山一 真也
(八戸市立市川中学校出身)

これまで5年間、高専で勉学、行事、部活と様々なことに取り組んできましたが、もう卒業の季節です。思い返してみれば色々なことが記憶に残っているはずなのに、体感では1年くらいの長さで不思議な感覚です。でもその1年に感じた時間はものすごく充実していて、高専に入学して本当に良かったと思っています。

これから私たちはそれぞれの道へと進んでいきます。高専で学んだことを今後の生活に活かしつつ、高専での思い出も記憶に刻み続けていきます。高専生としての5年間を私自身の中心に据えて強く生きていきたいです。長いようで短かった5年間、本当にありがとうございました。

本科生 祝・卒業

産業システム工学科 マテリアル・バイオ工学コース

ご卒業おめでとうございます

マテリアル・バイオ工学コース長 齊藤 貴之

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。

コロナ禍の中の学生生活でしたが、5年生では高専祭などの学校行事だけでなく、「二十歳のつどい」にも参加できたのではないのでしょうか。この5年間は、毎年、様々なシステムが変わりましたが、皆さんは、状況に応じて新しいことに挑戦し、対応できる能力が身についたと思います。これからも、いろいろなことに挑戦してみてください。

最後に、健康に留意して、長い人生を楽しんでください。卒業後、皆さんが元気で活躍する姿を見たり、話を聞いたりすることを楽しみにしています。

ご卒業おめでとうございます

マテリアル・バイオ工学コース5学年担任 川口 恵未

C5の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。

3年生と5年生の2年間で皆さんと過ごし、心身ともに成長していく姿を見届けられたことをとても嬉しく感じています。コロナ禍の厳しい状況でも楽しむことを忘れず、その中でできることを仲間と進めていく姿は逞しさすら感じました！これから様々な困難に直面することもあるでしょう。ですがそれらを乗り越える強さも、ともに乗り越える仲間もいることを忘れず過ごしてください。これからの皆さんの活躍を楽しみにしています。

卒業を迎えて

マテリアル・バイオ工学コース5年 宮崎 悠聡
(八戸市立湊中学校出身)

入学当初長いと思っていた5年がいつの間にか過ぎ去り、ついに高専生活が終わりを迎えます。

コロナ真っ只中で、部活や行事などで悔しい思いもたくさんしてきました。しかし、仲間がいたからこそ、考え悩み工夫してこの環境でできるベストの活動ができたと思います。ありがとう。

高専で過ごした5年間は一生忘れることがないであろうとても濃い時間でした。

私たちを温かく導いてくださった先生方をはじめ、保護者の皆様や職員の方々など私たちを支えてくださったすべての方に感謝の気持ちでいっぱいです。

産業システム工学科 環境都市・建築デザインコース

卒業おめでとうございます

環境都市・建築デザインコース長 藤原 広和

卒業おめでとうございます。卒業生の皆さん、ならびに保護者の皆さまには心よりお慶び申し上げます。振り返れば、あっという間の5年間だったと思います。

近年は災害が頻発化、激甚化しています。復興・防災・減災は土木・建築技術者の重要な使命です。設計ミス、施工ミスのないことはもちろんですが、どんな仕事もチームワークが必要です。今後も新たな知識の修得、技能の体得、問題・目的・プロ意識を持った偏見のない態度、そして自己研鑽に励み、さらなる向上を継続してください。

八戸高専卒業生としての皆さんのご活躍を祈念いたします。

ご卒業おめでとうございます

環境都市・建築デザインコース5学年担任 清原 雄康

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。ならびに保護者の皆様には心よりお祝い申し上げます。コロナ禍の逆境下においても、個々の高い目的意識のもとで自己実現を果たせたとともに、イベント事ではクラスで団結できる協調性も兼ね備えた素晴らしいクラスでした。今後は、それぞれの進路で新たな出発を迎えますが、本校で培われた知性、探究心、人間力を大切に、たまには高専での思い出を振り返りながら、お互いの心のサポートを感じながら社会に貢献し、自己のさらなる向上と完成を目指して下さい。皆様のますますのご健闘、ご活躍を祈っています。ありがとうございました。

感謝を込めて

環境都市・建築デザインコース5年 飯田 璃咲
(弘前市立第一中学校出身)

長いと思っていた高専生活でしたが、気がつけばもう卒業を迎えてしまいました。勉強に部活、寮生活を通して、時には悔しさや辛さを感じることもありました。思い返すと楽しい思い出ばかりが溢れてきます。

私の5年間は周りの人に支えられればなしでした。一緒に泣き笑い、日々を過ごしてくれた友人たち、時に優しく時に厳しく支えてくださった先生方、寮務委員の方々、そして、離れていてもいつも見守ってくれた両親には感謝の気持ちでいっぱいです。皆様との一期一会に感謝しています。

またいつの日か、お互いにより成長した姿で、再会出来る日を楽しみにしています。

令和4年度 卒業生・修了生の進路状況

今年度の本科卒業予定者および専攻科修了予定者の進路状況を下表に示します。また、具体的な就職先、進学先については次ページの表のとおりです。

本科卒業予定者は144名で、卒業予定者の53%（昨年度51%）に相当する77名（昨年度81名）が進学、卒業予定者の40%（昨年度49%）に相当する57名（昨年度74名）が就職です。専攻科修了予定者は20名で、修了予定者の45%（昨年48%）に相当する9名（昨年度11名）が大学院に進学、修了予定者の55%（昨年52%）に相当する11名（昨年度12名）が就職します。専攻科の進学・就職は昨年度と同等の割合ですが、本科は昨年度に比べて進学者の割合が増加しました。

本科に対する求人数は2,730件（昨年度2,492件）、同じく専攻科では2,629件（昨年度2,321件）と増加し、就職希望者数が減少したことから、求人倍率は本科47.9倍（昨年度33.7倍）、専攻科239.0倍（昨年度193.4倍）と大きく増加しており、高い水準を維持しています。近年つづく人手不足を反映したもので、コロナ禍にもかかわらず、売り手市場傾向が続いていることが伺われます。また、企業の採用担当者からは、高専卒業生の評価が高く、八戸高専から採用したいという声を多数いただいております、引き続き高い求人倍率が維持されるものと思われまます。

本科の進学先で最も多いのは例年通り本校専攻科で22名（昨年度24名）となりました。専攻科を選択する主な理由は、難関大学大学院への進学に有利、海外留学の機会、そして国立大学と比較して安い学費などが挙げられます。専攻科以外では、東北大学や東京工業大学などの難関国立大学を含めて多数の進学先があります。

専攻科からの進学先では、東北大学大学院が7名（昨年度7名）と最も多くなっています。他は、東京大学、九州大学とすべて難関国立大学の大学院です。難関大学大学院は高専専攻科からの学生

の評価が高く、進学を歓迎していただいています。

進路を考えるときに、はじめに行うことは自己分析です。自分の興味関心の方向性、いままで取り組んできたことを整理し、その先のビジョンを大まかにつかむことです。そのあとで、関係しそうな分野の企業や大学を調べていきます。その際に役立つのはインターンシップおよび大学や企業等の説明会ですが、コロナ禍で実地形式や対面形式での開催が困難となっている中で、オンラインでのインターンシップや説明会等が多く開催されています。自分から積極的に開催案内を探し、参加していくことが望まれます。

多くの企業・機関が学生に求める資質は、コミュニケーション能力、協調性、主体性、実行力、課題設定・問題解決能力、創造力などです。これらの能力は、エントリーシートや適性検査、面接等で試されます。本校は求人数が多く、簡単に内定をいただけるように思われるかもしれませんが、企業の選考は意外に厳しいところもあります。能力があっても準備不足で第一志望に合格できない場合もあります。日頃から自己啓発を行うとともに、選考試験までに余裕をもって十分な対策をたてておくことが大切です。

また、青森県内にも数多くの優れた企業があります。県内企業見学ツアー、3月の本校の企業内容説明会などの機会を利用して企業研究に努めてください。

本校ではキャリア教育・学習支援センターによる低学年からのキャリア教育をより一層充実させております。さらに毎年発行している就職・進学ガイドブックも活用してください。スケジュールや手続きの方法、先輩方のアドバイスなど参考になる情報がまとめられております。また、進路に関することは、担任、コース長、キャリア教育・学習支援センター委員等にいつでもご相談ください。

進路支援等委員長

齊藤 貴之（産業システム工学科長）

令和5年2月8日現在

本 科	卒業予定者			進学者 (大学・専攻科)			就職者			その他			求人数 人	求人倍率 倍
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		
機械システムデザインコース	28	3	31	14	1	15	12	1	13	2	1	3	772	59.4
電気情報工学コース	32	5	37	17	4	21	13	0	13	2	1	3	792	60.9
マテリアル・バイオ工学コース	22	18	40	15	9	24	5	8	13	2	1	3	570	43.8
環境都市・建築デザインコース	17	19	36	10	7	17	7	11	18	0	1	1	596	33.1
計	99	45	144	56	21	77	37	20	57	6	4	10	2,730	47.9

専 攻 科	修了予定者			大学院進学者			就職者			その他			求人数 人	求人倍率 倍
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		
機械システムデザインコース	6	1	7	4	0	4	2	1	3	0	0	0	739	246.3
電気情報システム工学コース	5	0	5	1	0	1	4	0	4	0	0	0	758	189.5
マテリアル・バイオ工学コース	3	4	7	2	1	3	1	3	4	0	0	0	551	137.8
環境都市・建築デザインコース	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	581	-
計	15	5	20	8	1	9	7	4	11	0	0	0	2,629	239.0

令和4年度 就職先・進学先一覧

令和5年2月8日現在

【就職－本科】

就 職 先	所在地	M	E	C	Z	計
株式会社アイ・エス・ビー	東京都	0	2	0	0	2
アイリスオーヤマ株式会社	東京都	1	0	0	0	1
朝日インテック株式会社	愛知県	1	0	0	0	1
旭化成株式会社	東京都	1	0	1	0	2
NTT東日本グループ会社(エンジニア)	東京都	0	1	0	0	1
ENEOSエルエスジーサービス株式会社	青森県	1	0	0	0	1
エプソンアトミックス株式会社	青森県	0	0	2	0	2
オークマ株式会社	愛知県	1	0	0	0	1
公益財団法人核物質管理センター	東京都	0	0	1	0	1
キヤノンマーケティングジャパン株式会社	東京都	1	0	0	0	1
株式会社京都科学	京都府	0	1	0	0	1
キリンビバレッジ株式会社	東京都	0	0	1	0	1
株式会社興和	青森県	0	0	0	1	1
国土交通省東北地方整備局	宮城県	0	0	0	5	5
サクサシステムエンジニアリング株式会社	青森県	0	1	0	0	1
サントリーグループ	大阪府	1	0	0	0	1
株式会社シミズ・ビルライフケア	東京都	0	0	0	1	1
シャープ株式会社	大阪府	0	1	0	0	1
株式会社ジャパンエンジンコーポレーション	兵庫県	1	0	0	0	1
住友電気工業株式会社	東京都	0	1	0	0	1
第一三共ケミカルファーマ株式会社	東京都	0	0	1	0	1
第一三共バイオテック株式会社	埼玉県	0	0	1	0	1
第一三共プロファーマ株式会社	東京都	0	0	1	0	1
株式会社高橋製作所	青森県	1	0	0	0	1
中発テクノ株式会社	青森県	0	0	1	0	1
中部電力株式会社	愛知県	0	1	0	0	1
株式会社テクノプロ テクノプロ・エンジニアリング社	東京都	0	1	0	0	1
東亜建設工業株式会社	東京都	0	0	0	1	1
東海旅客鉄道株式会社	東京都	0	0	0	1	1
東京ガスネットワーク株式会社	東京都	0	0	1	0	1
東京水道株式会社	東京都	0	0	0	1	1
東京電力ホールディングス株式会社	東京都	0	0	0	2	2
東京都	東京都	0	0	0	1	1
東芝ITサービス株式会社	神奈川県	0	1	0	0	1
東北電力株式会社	宮城県	0	0	0	1	1
株式会社ニコン	東京都	0	1	0	0	1
ニチレキ株式会社	東京都	1	0	0	0	1
日本ゼオン株式会社 川崎工場	神奈川県	0	0	1	0	1
日本原子力発電株式会社	東京都	0	0	1	0	1
ハイモ株式会社	東京都	0	0	1	0	1
東日本旅客鉄道株式会社	東京都	0	0	0	1	1
フードテクノエンジニアリング株式会社	大阪府	1	0	0	0	1
北海道	北海道	0	0	0	1	1
北海道電力株式会社	北海道	0	1	0	0	1
穂積建設工業株式会社	青森県	0	0	0	1	1
三菱地所コミュニティ株式会社	東京都	0	0	0	1	1
メタウォーター株式会社	東京都	2	1	0	0	3

【進学－本科】

進 学 先	M	E	C	Z	計
[大 学]					
北海道大学	0	0	0	1	1
室蘭工業大学	2	0	0	0	2
弘前大学	1	0	0	0	1
岩手大学	0	3	1	1	5
東北大学	0	2	0	1	3
秋田大学	1	1	0	0	2
山形大学	0	0	0	1	1
筑波大学	0	0	2	0	2
宇都宮大学	1	1	1	2	5
埼玉大学	1	0	1	0	2
東京工業大学	0	1	0	0	1
横浜国立大学	0	0	0	1	1
新潟大学	0	0	1	1	2
長岡技術科学大学	0	2	2	2	6
信州大学	0	2	0	0	2
豊橋技術科学大学	3	3	2	2	10
岡山大学	0	0	1	0	1
広島大学	0	0	0	1	1
高知大学	1	0	0	0	1
工学院大学	0	0	1	0	1
姫路獨協大学	0	0	4	0	4
[専攻科]					
函館高専専攻科	0	1	0	0	1
八戸高専専攻科	5	5	8	4	22

【就職－専攻科】

就 職 先	所在地	AM	AE	AC	AZ	計
AIQVE ONE株式会社	東京都	0	1	0	0	1
コスモエコパワー株式会社	東京都	0	1	0	0	1
サントリープロダクツ株式会社	東京都	0	0	1	0	1
JX 金属株式会社	東京都	0	0	1	0	1
シミック CMO株式会社 西根工場	岩手県	0	0	1	0	1
住友電工電子ワイヤー株式会社	栃木県	0	0	1	0	1
セイコーエプソン株式会社	長野県	1	0	0	0	1
株式会社タマディック	東京都	2	0	0	0	2
東北電力株式会社	宮城県	0	1	0	0	1
パナソニック コネクト株式会社	東京都	0	1	0	0	1

【進学－専攻科】

進 学 先	AM	AE	AC	AZ	計
[大学院]					
東北大学大学院	4	0	2	1	7
東京大学大学院	0	0	1	0	1
九州大学大学院	0	1	0	0	1

卒業研究テーマ一覧表

【機械システムデザインコース】

学生氏名	卒業研究テーマ	指導教員
間 亮 輔	筋肉縮定量評価装置の開発	黒沢 忠輝
淡 路 侑 香	ストーン含有型サウナストーブの熱流体力学的観点からの考察	古川 琢磨
大久保 和 樹	超音波画像を用いた非侵襲3次元温度分布計測	井関 祐也
大志民 和	VAC法を応用した材料表面改質装置の開発 - 装置本体の改良 -	古谷 一幸
小笠原 照 悟	対流現象可視化のためのS-BOS法の有用性評価	古川 琢磨
小笠原 大 輝	EBSD用サンプルにおける研磨工程の確立	田口 恭輔
織 田 零 央	条件付き敵対的生成ネットワークを用いた非侵襲温度分布解析モデルの最適化	井関 祐也
加倉井 陽	蛇型ロボットの開発	郭 福会
梶 澤 慎之介	円形水路内の流れと液だれの状態に関する観察調査	沢村 利洋
佐々木 瑞 貴	ガードヒータ型サーミスタプローブを用いた血管周囲の有効熱伝導率	井関 祐也
下 村 友 貴	室内の熱快適性評価における生体温熱モデルの予測性能の評価	古川 琢磨
杉 浦 純 也	超音波振動援用ドリル加工時における加工速度の多段化が工具および被削材に及ぼす影響	田口 恭輔
高 橋 光 太	矩形水路における風波成長過程の観察	沢村 利洋
田 中 慎 也	共振現象を利用した超高サイクル疲労試験装置の試作と改良 (板状試験片の場合)	武尾 文雄
田 中 天 統	レーザー治療に向けた生体伝熱現象の詳細モデリング	古川 琢磨
對 馬 健 太	直流電位差法による配管減肉評価に関する研究 (減肉範囲が広い場合の肉厚分布測定を試み)	武尾 文雄
西 晴 菜	超音波振動援用ドリル加工における被削材の材料表層金属結晶構造がバリの生成に及ぼす影響	田口 恭輔
前 田 竜 汰	バイメタルを用いた針状電極加温装置の開発	井関 祐也
升 田 亮 佑	新型エコランカーの開発 (NP号V-ALの開発)	村山 和裕
松 本 圭 都	VAC法を応用した材料表面改質装置の開発 - 電源の改良 -	古谷 一幸
若 竹 勇 人	口腔から発する飛沫に対する白息による可視化可能性の調査	沢村 利洋
赤 坂 優 斗	筋肉縮定量評価装置の開発	黒沢 忠輝
荒 沢 優 真	VAC法を応用した材料表面改質装置の開発 - システムインテグレーション -	古谷 一幸
齋 藤 唯 維	3D医用画像に基づく血流解析のためのヒト大血管実形状モデリング	森 大祐
佐 藤 久 仁	置き忘れ防止装置の開発	田口 恭輔
竹 井 駿 太	パーキンソン病の振動療法に関する研究	黒沢 忠輝
田 沼 尚 樹	水溶性粒子を用いたアプレシブウォータージェット切断面の表面性状の調査	沢村 利洋
西 山 航	小規模ねじ分け装置の開発	郭 福会
野田頭 隼 人	移乗介助動作の腰部負荷軽減に向けた介助者の足部位置に関する研究	北川 広大
宮 下 功 誠	内皮細胞の形態と流れの相互作用に関する計算流体力学的解析 (血管分岐部における流れ場の場合)	森 大祐
吉 田 宜 央	粒子法を用いた微小血管内の血液循環がん細胞の流動解析	森 大祐

【電気情報工学コース】

学生氏名	卒業研究テーマ	指導教員
工 藤 温 紀	メッシュ電極大気圧DBDを用いたガラス基板の親水性向上と成膜の試み	鎌田 貴晴
下 村 瑠 也	PLCを用いた半導体デバイス測定装置の開発	角館 俊行
島 脇 圭 佑	人工臓器への無線電力伝送時の生体吸収エネルギーの評価	野中 崇
武 井 亮 賢	負荷に依存しないWPTシステムの開発に向けたインバータの設計	大里 辰希
立 崎 達 也	PSDノズル型陽極の中心孔径に対する放電特性の変化	鎌田 貴晴
館 隼 人	プラズマCVD法による触媒金属基板上への六方晶窒化ホウ素 (h-BN) 合成技術の開発	中村 嘉孝
千 葉 祐 敬	PSDシステムの反射電極導入がプラズマ密度に与える影響	鎌田 貴晴
二 部 汐 栞	オーディオアンプのノイズ解析及び評価	大里 辰希
橋 本 正 彦	スパッタリング法による六方晶窒化ホウ素 (h-BN) の作成条件の最適化	中村 嘉孝
古 市 修 基	多段PFN回路におけるPSDのパルス幅およびプラズマ特性に与える影響	鎌田 貴晴
母良田 友	有機共蒸着膜の作製と構造評価	角館 俊行
三 上 うらら	メラノーマ診断における高速温度推定システムの構築	野中 崇
青 山 豊 茂	インタラクティブグラフを用いた数学教材試作に関する研究	細川 靖
浅 利 かなた	画像処理とCO2測定モジュールを用いた空間人数監視システムに関する研究	細川 靖
新 谷 大 翔	多人数顔認証の性能向上に関する研究	釜谷 博行
池 田 光 一	海女仮想体験システムの3DCGエンジンによる仮想空間再構築に関する研究	大里 辰希
大 橋 亮 哉	C++による真空蒸着装置のつば温度コントロールシステムの製作	角館 俊行
沖 澤 孝之介	単語の分散表現の獲得方法の違いによる自動要約性能の比較	釜谷 博行
川 村 澪 渉	海中画像と3DCGエンジンを用いた海底モデル生成に関する研究	細川 靖
小 林 佳 弘	メッシュ電極大気圧DBDのプラズマ処理水作製と豆苗の成長に及ぼす影響	鎌田 貴晴
佐 藤 光 史	無線マイコンを用いたデータグローブ試作に関する研究	細川 靖
嶋 守 祐 樹	ZnO/Si (111) 上へのグラフェン転写技術の開発	中村 嘉孝
新 田 彩 奈	技術・家庭科における学習動機づけを目指した出前授業に関する研究 - プログラミング学習ロボット教材の試作 -	細川 靖
関 根 真 旺	走査トンネル顕微鏡の立ち上げと新規試料ホルダの開発	角館 俊行
館 野 聖 南	二次元物質の各種特性測定用プログラムの開発と計測	中村 嘉孝
田 畑 玲 穂	エッジディープラーニングにおけるFPGAの性能評価	釜谷 博行
中 野 陽 太	LabVIEWの処理速度改善によるダブル熱パルス法の精度向上	野中 崇
中 村 優 斗	ZnOスパッタ膜を用いた二次元物質の転写技術の開発	中村 嘉孝
服 部 慎 司	マイコンを用いた計測機器の自動制御 - 真空中のFETの特性評価 -	角館 俊行
平 尾 宗 之	複数デバイスへの同時無線給電システムの開発	野中 崇
古 館 源 貴	走行中EVへのワイヤレス給電システムのデモ装置開発	野中 崇
間 部 莉 帆	LMSフーリエアナライザを用いたリコダ練習アプリケーション	工藤 憲昌
山 一 真 也	スクリーンキャプチャを状態入力とした強化学習によるゲームAIの開発	釜谷 博行
山 道 大 翔	共振形インバータにおける回路特性の可視化	大里 辰希
横 沢 直 哉	Pythonによる有機薄膜デバイス測定プログラムの開発	角館 俊行
エ ム ン	深層学習によるモンゴル語式指文字の認識システムの開発	釜谷 博行
西 谷 宥 人	GUIを用いたハウリングキャンセラの開発環境の構築	工藤 憲昌

【マテリアル・バイオ工学コース】

学生氏名	卒業研究テーマ	指導教員
梅 津 佑 夏	金属電極を用いたアーク放電による微粒子材料の合成	齊藤 貴之
賣井坂 若 菜	耐アルカリ性触媒担体を用いたアンモニア分解水素生成触媒の特性化	長谷川 章
小笠原 叶 笑	溶融金属中間在物の異相界面捕捉挙動の解明	新井 宏忠
上 平 匠 真	Chemical recycle of laminated plastics in subcritical water using a semi-batch process	本間 哲雄
木 村 壘 生	PVCフィルムへの未利用無機資源充填条件の検討とフィルムの物性評価	佐藤久美子
齋 藤 衣 織	硝酸性窒素の有効利用を目指した固体材料の探索	小船業理奈
佐々木 一 乃	旋回流れ場を利用したアルミニウム溶湯中間在物分離に関する水モデル実験	新井 宏忠
佐々木 伸 太	ガラス同士の接着に関する力学的評価と接着表面の分析	佐藤久美子
佐 藤 光 翼	エッチング液内における2種金属間の電気的性質と特性	松本 克才
佐 藤 匠 哉	CpODAを用いた無色透明ポリイミドの合成と特性	菊地 康昭
佐 藤 春 陽	ガス攪拌槽における液液界面の物質移動特性	新井 宏忠
柴 田 優 希	ノンシアン無電解でのAuダイレクトめっきプロセス	松本 克才
須 藤 愛 佳	ニンニク廃棄部位を原料とするセルロースハイドロゲルの調製とその金属イオン吸着能力	菊地 康昭
平 賢 知	Connarus単離物の変異原性抑制機構の解析	川口 恵未
沼 沢 花 夏	アルミナ担持ニッケル触媒によるCO ₂ のメタネーション反応	長谷川 章
根 城 響 子	無電解超薄膜Niめっき被膜の作製	松本 克才
福 田 知 子	ヒノキチオール認識能を有するホスト分子含有高分子膜の開発	菊地 康昭
宮 崎 悠 聡	無機資源充填ポリオキサゾリングラフト化PSフィルム調製手法の検討	佐藤久美子
類 家 忠 大	アーク放電を用いたフラーレン合成装置の開発	齊藤 貴之
和 田 基	マイクロバブルによるマンガン系酸化物の合成と電極特性	門磨 義浩
秋 山 琴 見	サブトラクティブ法による微細回路形成	松本 克才
石 上 終 月	PMcOZOテレケリックスによるプラズマ処理済銅板の親水性向上	佐藤久美子
伊 藤 璃 央	アーク放電を用いた炭素材料合成への水素分圧変化における効果	齊藤 貴之
大 宮 瑠々美	ナノチタニア触媒を用いた逆シフト反応触媒の調製とその特性化	長谷川 章
川 島 成	ゼロ価鉄による水中硝酸イオン還元反応	小船業理奈
後 藤 希 望	チタン置換マンガン系酸化物の電極特性の組成依存性	門磨 義浩
小 森 勇 真	紅藻マツノリに由来する抗菌化合物の探索	金子 賢介
下 田 華 仙	Structural analysis of alumina borosilicate glass for vitrification by MD simulation	本間 哲雄
鈴木 清 太	Evaluation of cytotoxic activities of compounds from marine organisms in human colorectal adenocarcinoma cell line COLO201	山本 歩
高 木 幹 太	Cytotoxicity and genotoxicity of compounds from marine organisms in p53-mutated cell line WTK1	山本 歩
中野渡 泰 輝	旋回流れ場におけるアルミニウム溶湯中間在物の分離挙動解析	新井 宏忠
中 村 月	担持ニッケル触媒による水中硝酸イオン還元反応における反応温度の影響	小船業理奈
西 川 淳 史	紅藻フジマツモ由来化学成分の構造解析	金子 賢介
早 坂 来 翔	Breeding of wild yeast strains which are suitable for beer and bread production	山本 歩
樋 口 花 菜	阿房宮エキスによる蛍光性AGEの生成抑制効果	川口 恵未
母良田 竜ノ介	RNA seq. を活用した紅藻ウラボソ由来新規臭素化酵素の探索	金子 賢介
米 田 唯 愛	Effect of decarboxylation on hydrothermal decomposition of dibutyl phosphate	本間 哲雄
真苧坪 克 弥	担持ニッケル触媒による水中硝酸イオン還元反応における還元条件の影響	小船業理奈
松 橋 尚 哉	B16メラノーマ細胞における食用菊のメラニン形成抑制効果	川口 恵未
テ ン メ ー	Inhibitory effect of blackcurrant anthocyanins on skin photoaging induced by ultraviolet irradiation	山本 歩

【環境都市・建築デザインコース】

学生氏名	卒業研究テーマ	指導教員
飯 田 璃 咲	Finite Element Fluid Simulation With Combination of Different Element Types	丸岡 晃
今 泉 有 人	Investigation of Applicability of High CEC Mordenite-type Zeolite to Cementitious Engineered Barriers	庭瀬 一仁
上 條 陽 也	下水処理場の抗生物質耐性大腸菌の実態調査と耐性菌の薬剤耐性数による塩素消毒効果の把握	李 善太
上 條 日 菜子	八戸市におけるウォークアブル推進事業の課題と展望	河村 信治
蛭 名 喜 子	馬淵川における洪水時の流況解析	南 将人
加 藤 颯 人	熊本県熊本地方の地震における周期特性の検討	杉田 尚男
金 濱 健 太朗	熊本県熊本地方の地震における方向性の検討	杉田 尚男
川 原 大 和	無機系多孔質発泡軽量資材の骨材利用による廃ガラス資源循環に関する基礎研究	庭瀬 一仁
佐々木 ゆのか	中空ねじり試験機による飽和砂7号の繰返し変形特性と再液状化評価	清原 雄康
佐々木 来	地震時におけるしらす土粒子の摩擦が盛土崩壊に及ぼす影響	清原 雄康
杉 本 梨 夢	施工後19年経過したしらす盛土の降雨時浸透特性と再現解析	清原 雄康
高 橋 悠 太郎	赤潮移流拡散解析のデータ圧縮とWebベースでの可視化	丸岡 晃
高 山 夏 姫	Effects of temperature on the removal of antibiotic resistant bacteria by phage during wastewater treatment and morphological characterization of that kind of phage	李 善太
玉 熊 義 貴	Investigation on Performance Evaluation at one Year Curing Period and Practical Possibility of LPC-FA Concrete with Improved Initial Strength by Using C-S-H-type Accelerator	庭瀬 一仁
出 町 悠 資	Proposal of a Method Using a Three-Dimensional Sensor Device for Rust Appearance Evaluation and Discrimination of Weathering Steel	杉田 尚男
土 岐 翔 洋	Computational Fluid Simulation Around Bridge Cross Sections Using OpenFOAM	丸岡 晃
豊 坂 雄 斗	Numerical analysis of wave forces acting on underwater structures	南 将人
豊 村 征 紀	Application of a Two-Equation Turbulence Model for Stabilized Finite Element Method of Incompressible Flow	丸岡 晃
中 野 拓 磨	小川原湖における水質変化に関する考察	藤原 広和
端 本 蓉	Field Observation of Water Quality and Flow Velocity in Lake Ogawara	藤原 広和
島 山 琴 羽	A study on the recovery process of Noda Village through Damaged Photos Restitution Project and Noda Charrette-workshop	河村 信治
島 山 櫻 子	ファージによる下水処理過程での薬剤耐性菌制御の実用化に向けた基礎検討	李 善太
樋 口 志 保	青森県地域におけるAMeDAS観測データを用いた積雪トレンドの分析	藤原 広和
山 上 東 志	Proposal for a Winter Road Surface Condition Determination System Using Machine Learning with a 3D Sensor Device	杉田 尚男
山 道 心 真	Investigation on the occurrence interval of complex disasters and the moving of people	南 将人
間 俊 輔	中泊町における繁柱式板倉の分布と歴史的価値	馬渡 龍
及 川 紗 栄	日本の中高層木造建築の実態に関する研究	金 善旭
小 原 叶 夢	八戸市の小中学校配置の現状と適正配置の課題	馬渡 龍
葛 西 綾 乃	Behavioral characteristics of indoor environment in educational facilities	馬渡 龍
工 藤 真 奈実	ソーシャルメディアにみる八戸市美術館の評価	馬渡 龍
後 藤 茉 璃	三沢地域における米軍ハウスの特徴に関する研究～生産面に着目して～	金 善旭
佐々木 あゆな	青森県の住宅における水害の研究	金 善旭
佐 藤 功 治朗	Evaluation of Strength of Tin and Non-Tin Surface of Float Glass Plate	今野 大輔
鈴 木 颯 人	Effect of Loading Time on Strength Reduction of Float Glass Plate	今野 大輔
野 口 滉 稀	地域型グリーン化事業からみる秋田県の住宅生産体制に関する研究	金 善旭
ビ ー ム	中泊町における繁柱式板倉の建築的特徴	馬渡 龍

専攻科修了おめでとうございます

専攻科長 丸岡 晃

専攻科修了おめでとうございます。本科・専攻科を過ごした八戸高専で様々な経験があったかと思えます。特に新型コロナのために、前例のないことばかりで、良いことだけではなかったかもしれませんが、皆さんが友人とともに乗り越えてきた様々な経験は一生の思い出となるでしょう。

今後、コロナの扱いも5類へ引き下げられ、様々な対応が変わってくるでしょう。皆さんは、これからの「新時代」を切り開いていく人材です。今までの「当たり前」から脱却し、より良い社会を作り上げていかなければなりません。皆さんが在学中に培ってきた、課題設定・解決ができる高度な実践的・創造的技術者としての能力は、新時代に順応でき、さらに、新時代の改革をもたらす力にもなっているはずと信じています。

最後に、保護者の皆様の御支援に感謝すると共に、皆さんのさらなる御活躍と御健勝を心から祈念して、お祝いに代えさせていただきます。

専攻科修了を迎えて

産業システム工学専攻 電気情報システム工学コース2年 小子内 行羅

7年間という、自分の人生の約3分の1を過ごした高専での生活も終わりを迎えようとしています。初めは情報系について学ぼうと思って入学したはずなのに、気づけば電気系を専攻し、大学院は化学、物理系の学科に進むこととなりました。八戸高専は、私の人生を変えてくれた場であると言えるでしょう。高専での7年間を振り返ると、専攻科での2年は、特に密度が高く、非常に充実した日々を過ごすことができたと思います。授業で得た知識、研究活動を通じて得た経験により、大きく成長することができたと実感しています。今後は、八戸高専での経験を糧に、社会に貢献できる技術者、研究者となれるよう邁進していく所存です。

最後に、ご指導いただいた先生方、ご支援いただいた関係者各位、共に過ごした同級生に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

専攻科特別研究発表会表彰者



研究活動を通じて

産業システム工学専攻 環境都市・建築デザインコース2年 赤坂 翼

この度は、専攻科特別研究発表会にて最優秀賞に選出いただき、誠にありがとうございます。このような賞をいただけたのは、庭瀬先生をはじめとする多くの先生方や、様々な方のご協力のおかげです。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

研究活動を通じて、特に成長したことは、論文のまとめ方や発表の態度だと感じています。国内での学会発表に加え、国際学会への論文投稿等で得た経験はとても貴重で、専門知識を学ぶとても良い機会でした。大学院でも、これまでに得られた知識や経験を活かし、さらなる研究の発展に努めて参りたいと思います。



研究活動を通して

産業システム工学専攻 電気情報システム工学コース2年 小子内行羅

この度は、専攻科特別研究発表会におきまして優秀賞に選出していただき、誠にありがとうございます。思うように結果がでずに苦しいときもありましたが、その分結果がでたときの快感は大きく、4年間の研究活動を通して研究の面白さを知ることができました。このように研究活動が行えたのは、ひとえにご指導をいただいた中村嘉孝先生をはじめとした先生方、ともに研究に取り組んだ研究室のメンバー、サポートしてくださった関係者各位のおかげだと思います。ありがとうございました。



学生最後の研究活動

産業システム工学専攻 機械システムデザインコース2年 上野 晴奈

この度は、専攻科特別研究発表会にて優秀賞に選出していただき、誠にありがとうございます。専攻科において研究活動に力をいれてまいりましたが、今振り返るとたくさんの学びをいただく貴重な時間でした。学生最後の発表において受賞できたこと大変嬉しく思います。ご指導をいただいた井関先生をはじめ、ともに研究活動に励んできた研究室メンバーがいたからこそ、ここまで来られたのだと感じております。この場をお借りして、改めて、感謝申し上げます。今後は、社会人として多くの人との関わりをより大切にし、学び続ける姿勢を忘れずにさらに成長し続けていけるよう努めて参ります。



研究活動を通して

産業システム工学専攻 マテリアル・バイオ工学コース2年 谷地 朝伎

この度は優秀賞に選出していただきまして誠にありがとうございます。このような賞をいただけたことを大変嬉しく思います。忙しい学生生活の中で挫けず研究に取り組み続けることができたのは、ご指導いただいた門磨先生をはじめとする先生方や、ご協力いただいた研究室メンバーのお陰です。この機会に、心よりお礼申し上げます。

就職先でも、研究活動を通して習得した知識や技術を活かして、社会で活躍できるよう努めてまいります。

令和4年度 八戸工業高等専門学校 専攻科特別研究テーマ一覧表

【機械システムデザインコース：AM】

学生氏名	テ ー マ	指導教員	備 考
石 橋 輝	サウナ室内のふく射伝熱量の把握とそれに伴う生体熱反応の評価 Understanding of Radiative Heat Transfer Inside Sauna Room and Mechanics of Thermal Response of Human Body	古川 琢磨	
小豆嶋 隼 崇	つま先に関節を搭載した二足歩行ロボットの製作 Production of a Bipedal Robot Attached the Toe Joints	郭 福会	
高 木 松 誠	ふく射影響下における自然対流境界層中の壁面放射率特性が及ぼす影響の可視化測定 Experimental Visualization of Surface Emissivity's Effect on the Natural Convective Boundary Layer Influence by Radiation	古川 琢磨	
水 口 広 太	共振現象を利用した超高サイクル疲労試験装置の試作と改良 Developing and Improving Prototype of Very High Cycle Fatigue Test Equipment Using Resonance Phenomenon	武尾 文雄	
南 館 拓 実	パーキンソン病の振動療法に関する研究 Vibration Therapy for Parkinson's Disease	黒沢 忠輝	
柳 沢 啓 斗	ハイパーサーミアにおける非侵襲温度分布計測のディープラーニングによるアプローチ A Deep Learning Strategy of Non-invasive Temperature Distribution Measurement in Hyperthermia	井関 祐也	
上 野 晴 奈	口腔がん治療にむけた新規がん温熱治療装置の開発 Development of New Hyperthermia Applicator for Treatment Oral Cancer	井関 祐也	特別研究 優秀賞

【電気情報システム工学コース：AE】

学生氏名	テ ー マ	指導教員	備 考
蛭 名 恭 久	コールドウォール型熱CVD法によるグラフェン成膜方法の最適化 Optimization of the Deposition Method of Graphene Thin Films by Cold Wall CVD	中村 嘉孝	
大 澤 士 竜	深層強化学習を用いた多脚ロボットの歩行動作の獲得 Walking Motion Acquisition of a Multi-Legged Robot Using Deep Reinforcement Learning	釜谷 博行	
小子内 行 羅	熱CVD法によるh-BNのSi基板上への直接成長法 Direct Growth of h-BN on Si Substrate by Thermal CVD Method	中村 嘉孝	特別研究 優秀賞
向谷地 孝一朗	経皮ワイヤレス電力伝送システムの磁界曝露等価インピーダンス評価 Evaluation of Equivalent Impedance of Transcutaneous Wireless Power Transmission System Exposed to Magnetic Fields	野中 崇	
山 地 龍 生	訓練データ選別によるエージェント学習の効率化 Improving Efficiency of Agent Learning by Training Data Selection	釜谷 博行	

【マテリアル・バイオ工学コース：AC】

学生氏名	テ ー マ	指導教員	備 考
岩 館 里緒菜	粒子形態を制御した $H_2Ti_{12}O_{25}$ の合成とその電極特性 Synthesis of $H_2Ti_{12}O_{25}$ With Controlled Particle Morphology and Its Electrode Properties	長谷川 章	
下 沢 舞 優	核燃料再処理工程から生じる溶媒劣化物の高圧熱水処理に対する固体触媒の影響 Effect of Solid Catalyst on the Hydrothermal Decomposition of Solvent Degradation Products in Nuclear Fuel Reprocessing Process	本間 哲雄	
竹ヶ原 陽 斗	海洋生物由来化合物のTK6細胞に対する細胞毒性・遺伝毒性評価 Evaluation of Cytotoxicity and Genotoxicity of Marine Organism Compounds	山本 歩	
船 渡 遼 平	椿の枝から単離した野生酵母のワイン醸造適性の分析 Analysis of Wine Brewing Suitability of Wild Yeasts Isolated From Camellia Branches	山本 歩	
三 浦 菜々美	カシス抽出物のUVC誘発細胞障害に対する保護効果 Protective Effect of Blackcurrant Extract Against UVC-Induced Cell Damage	山本 歩	
森 海 斗	ガス攪拌槽における液液界面の物質移動特性 Characteristics of Mass Transfer at Liquid/Liquid Interface in Gas-stirred Vessel	新井 宏忠	
谷 地 朝 伎	マンガン-チタン系酸化物の組成と電極特性 Electrode Characteristics of Manganese-Titanium System Oxides With Various Compositions	門磨 義浩	特別研究 優秀賞

【環境都市・建築デザインコース：AZ】

学生氏名	テ ー マ	指導教員	備 考
赤 坂 翼	各種ゼオライトを混合したモルタルの配合検討と分配係数への影響評価 Mix Proportion of Mortars Mixed with Various Zeolites and Evaluation of Their Effects on Distribution Coefficient	庭瀬 一仁	特別研究 最優秀賞

就職・進学体験記

就職活動体験記

環境都市・建築デザインコース5年 **金濱健太郎**
(八戸市立長者中学校出身)

私は業務説明会やインターンシップ等での経験を通して、インフラ整備や都市計画等の幅広い業務に携わるチャンスがある国家公務員（一般職大卒程度）を第一志望に決めました。筆記試験は教養と専門があり、準備を進めて本番に臨みました。面接では要点をなるべく簡潔に自分の言葉で話すことが重要だと感じました。採用決定に至るまでの流れは特殊かつ長く、メンタルの維持が大変でしたが、無事に内定をいただき、すごくほっとしたことを覚えています。5年生は授業や卒研等で普通に忙しいので、自分が何をいつまでにしなければいけないのかをちゃんと把握すること、はじめから人に頼らずまずは自分で調べたり考えたりすること、分からない時や不安な時は周りに相談すること、最後に適度な息抜きをすることも大事だと感じました。進路が決まるまで不安でいっぱいだと思いますが、それぞれが良い方向に進めるよう、応援しています。

大学編入体験記

電気情報工学コース5年 **沖澤孝之介**
(六戸町立七百中学校出身)

私は東北大学工学部に学力試験で合格しました。編入試験対策は、4年生の春学期からTOEICと数学を中心に取り組み始め、秋学期からは化学と物理も並行して勉強しました。分からない問題は、その分野の本を図書館で探して調べたり、YouTubeの解説動画を見たりして、それをノートにまとめることで定着させていました。数学においては、校内の編入試験対策模試や数学発展セミナーなどを活用することで、当時の自分の実力を測るとともに、苦手な分野を洗い出すことができました。過去問については、問題傾向を把握するために早めに入手して、調べながらでも解いておくことをお勧めします。また面接練習は、先生や同級生に聞いてもらって、アドバイスを参考に対策すると良いと思います。

後輩の皆さん、最後まで諦めず、悔いの無い受験期を送ってください。

専攻科受験体験記

機械システムデザインコース5年 **小笠原照悟**
(八戸市立市川中学校出身)

私は、専攻科機械システムデザインコースの推薦入学試験を受験しました。専攻科を受験するにあたってはTOEICのスコアが求められます。私の場合は3年生の冬に初めて試験を受け、そこから何度も受験を重ねてスコアアップできました。自分の中での反省点は、高学年になると英語の授業がなくなっていくので、低学年の英語の授業を受けている時期、英語の知識がしっかり残っているうちに勉強を始めて受験するべきだったところです。また、資格の取得等は自己アピール文にも書きやすいポイントなので、TOEIC以外にも様々なことに挑戦してください。受験期間では、勉強はもちろん、休息も必要です。効率よく勉強と受験への自信を身につけるには、ここを自分の中でしっかり切り替えられることが大事だと思います。後輩の皆さん、できる準備はすべて行い、自信をもって受験に挑めるよう頑張ってください。

大学院試験体験記

産業システム工学専攻
マテリアル・バイオ工学コース2年 **竹ヶ原陽斗**

私は東北大学医工学研究科を学力受験し合格しました（医工学研究科は学力受験のみ実施）。医工学研究科の入試は工学系（さらに機械、電気、材料から選択可能）と医学系に分かれていてどの分野からでも受験しやすい研究科だと思います。私は医学系を受験し、数学と専門2科目（分子生物学と生化学を選択）を解きました。受験対策の仕方としては、ひとまず興味がある研究室があったら研究室訪問にいて研究室の雰囲気を見るとともに、研究室の先輩から過去問をもらって問題の難易度を確認すると思います。できれば勇気を出して先輩から連絡先をもらいましょう。受験勉強中はどうしても視野が狭くなりがちになってしまうので、行き詰まった時にアドバイスをもらうことで目標を見失うことなく頑張れると思います。最後になりますが、どんなときでも自分をよくわかっているのは、自分です。自分を信じて頑張ってください。



インターンシップ



視野が広がるインターン

電気情報工学コース4年 高橋 真樹
(八戸市立市川中学校出身)

私は株式会社NTTロジスコのオンラインインターンシップに参加しました。主に事業説明、システムの要件定義体験、グループワークを5日間に渡って行いました。

特に印象に残ったのは他のインターンシップ参加者と行ったグループワークです。グループワークは問題のあるUIを4人で改良するというもので、ワークを進める中で、メンバー間の認識の齟齬を無くし報連相を徹底する、各々が得意なことで役割分担を行う大切さを学びました。

また、社員の方々から職場の雰囲気や物流・通信業界の特徴、業務で大変だったことなどの様々な情報を得て、視野が広がったと思います。

今回のインターンシップでは学校では学べないシステムエンジニアの業務の一端や業界について学べ、将来の就職活動について考える良い機会になりました。

貴重な体験

電気情報工学コース4年 藤岡 涼
(おいらせ町立木ノ下中学校出身)

私は、国内での放射性廃棄物の地層処分を取り扱う組織である原子力発電環境整備機構（NUMO）の5日間インターンシップに参加しました。業務体験では、仮想地質図を用いた処分場の選定や廃棄物を隔離して閉じ込める為のバリアの設計、処分場の安全評価の演習などを行い、放射性廃棄物がとても繊細であり、業務が難しくもやりがいがあることを実感できました。また、これらの演習結果や業務体験でついた力について本社で発表する機会がありました。高専内での発表とは違う状況で発表をした事で、自身のプレゼン能力の向上を感じました。合間の懇談会では社員の方々から1日のスケジュールや業務で大変なこと、福利厚生など、多くの情報を頂きました。今回得られた経験や情報は自らの進路について具体的に考え自分が本当にやりたいこと、今からやるべき事について改めて考える良い機会になりました。

退職するにあたって

グローバルエンジニア育成を目指して

圓山 重直

2017年4月に赴任して、2023年3月で定年を迎えます。校長就任前にビジョンを提出していました。そこには、(1)日本企業の海外展開に伴う国際的な人材育成、(2)高専生の実践的英語力向上、(3)国際的な人材育成のための財源確保、(4)高専活動をメディアで広報し優秀な人材を確保する、と述べていました。

在任中は、上記の目標に向けて努力してまいりました。つまり、(1)自主探究を充実と、国際自主探究によるグローバル人材育成、(2)タイ・チュラポーン王女サイエンスハイスクール留学生受け入れによる本校の国際化、(3)グローバルエンジニア育成事業採択による学生の実践的英語力の強化、(4)国際寮の建設（改修1棟、新築2棟、建設予定1棟）と新しい寮運営による留学生と日本人学生の国際化教育、を行ってきました。新型コロナウイルス感染が収まったら、これらの仕組みや設備は本校のグローバル人材育成に貢献できると考えています。

優秀な人材確保のために、新聞等に積極的に働きかけて本校の露出度を高めると同時に、「国際的エンジニア育成特別選抜」などの新しい入試制度を設けて優秀な人材確保に努めました。また、機械システムデザインコースを「機械・医工学コース」に改称し、女子学生をはじめとする優秀な学生確保を目指しました。

在校生に将来の目標を明確に持ってもらい勉学や課外活動に励んでもらうために、キャリア教育・学習支援センターを立ち上げ、学生の皆さんの助力を得ながら、学習指導体制を作りました。また、地元企業等から寄付を集め、「一般財団法人はちのへ科学技術研究会」を立ち上げ、学生・教職員の活動を支援する仕組みを作りました。

この6年間、ものすごい速度で改革を行ってきました。これらの活動は、本校教職員の強力な支援と助力がなければ達成できませんでした。この場を借りて厚く御礼申し上げます。本校が益々発展し、学生が将来に向けて大きく羽ばたくよう祈念して退職の挨拶とさせていただきます。

教務関係のお知らせとお願い

教務主事 長谷川 章

○進級に関する学則の変更について

八戸高専の「学業成績評価及び学年の課程修了並びに卒業認定に関する規則」では、「同一学年を成績不良により再度留年となった場合は、在学を認めない。」という条項がありましたが、今年度、同条項を廃止いたしました。ただし、修業年限は5年で在学期間は10年を超えることはできません。また、再履修科目の評価は、当該科目を履修したことにより受けた複数の評価のうち最も上位の評価となります。詳しくは教務係までお問い合わせください。

○令和5年度行事予定について

令和5年度の春、夏、秋学期は、講義や実験実習を中心とした授業編成を行い、冬学期に自主探究活動の期間を設けております。低学年では、ファシリテーターアワー等を利用してテーマ設定から研究方法の検討、研究活動、そして2月のポスター発表まで、学生と教員が情報共有する仕組みとしております。これらの取り組みにより自主探究活動の内容をより深められるよう指導して参ります。なお、新型コロナウイルス感染状況によっては、行事予定を変更する場合がございますのでご了承ください。

○e-portfolioによる単位修得状況の確認

令和4年度より全学生が、入学からの単位修得状況を各自がエクセルデータとして保管するとともに担任と共有するe-portfolioを実施しております。学年末に送付される成績通知のデータを学生自身が入力する必要がありますので、保護者の皆様からのご指導くださいますようお願いいたします。なお、進級や卒業の要件は学生便覧に記載されておりますが、進級、卒業に必要な総修得単位数、一般科目の修得単位数の他、実験・実習などの「審議対象科目」などの規定があります。ご不明な点ございましたら教務係までお問い合わせください。また、不可科目がある場合には、次年度の再試験で必ず回復するようにご指導ください。

○英語学習について

本校では国立高専機構の「グローバルエンジニア育成事業」の採択を受け、国際的に活躍できる技術者に必要な英語力の向上を図る事業を推進しております。本事業の一貫として、令和2年度以降の入学者より、2年生の英語ⅡB、4年生の英語演習Aについて、それぞれ実用英語検定準2級、TOEICスコア400点以上を単位修得の要件としております。令和5年度の新4年生からTOEIC400点以上が5年生への進級要件に加わりますので、引き続き英語力の向上に取り組んでいただきたいと思います。

○キャリア実現に向けて

令和4年度本科5年生の進路において専攻科や大学への進学が53%に達しております。本校では進学を希望する3、4年生を対象に数学、英語発展セミナーを実施しておりますので、これらの機会を利用しながら学力向上に努めてください。特に令和6年度以降の専攻科受験には、推薦、学力選抜ともにTOEIC500点以上が出願要件になりますのでご注意ください。また、就職希望の学生は、インターンシップ参加の他、企業情報を収集するなどして十分な準備をするようにしてください。

○授業を欠席する場合の連絡について

学生の安全確保の観点より、学生の出欠状況を正確に把握することは重要になります。学校に連絡なく欠席している学生に対して、学級担任から本人へ連絡を行い、本人に連絡がつかない場合、保護者に連絡して学生の所在確認を行っております。

1～3年生の通学生が欠席する場合、保護者より朝8時から8時20分までに学生課教務係（0178-27-7234）に電話連絡してください。さらに学年に関わらず学生本人からMicrosoft Formsによる連絡をいただくことになっております。

厚生補導委員会から

学生主事 菊地 康昭

◆スマホ等の利用について

秋学期より1～3学年のスマホ等の携帯端末の使用ルールが変わりました。これまでは携帯端末を昼休み時間は使用することが出来ませんでした。秋学期からは昼休み時間の使用を認めて保護者や学校からの連絡を受け取れるようにしました。ただし、午前中の使用は引き続き認めてはならず、ロッカーにしまうよう指導しています。

なお、携帯端末は安全に正しく使用すれば役に立つ便利なものですが、長時間使用による生活習慣の乱れや不適切な利用によるネット依存やゲーム依存等の問題も起こりうるものです。ご家庭でも適切な使い方について引き続きご指導下さるようお願いいたします。

◆学生会活動について

第55回高専祭が10月29日(土)～30日(日)にテーマ名「Ring ～繋がる笑顔、紡ぐ歴史～」で開催されました。今回もコロナ対策のために保護者の入場制限や露店での飲食物提供禁止などの様々な制限下ではありましたが三年ぶりに体育館を会場として実施することが出来ました。体育館では事前申込やリアルタイム配信、換気などの対策を行った上での実施でした。高専祭実行委員会や学生会執行部、放送部の学生達が連携しながら高専祭を実行できたことは称賛に値します。

12月1日からは選挙によって新会長となったC4石屋 優君のもと、新執行部体制がスタートしました。早速、新執行部のもと学生会クリスマスイベントが12月19日(月)から行われています。来年度も学生会と学校が協働しながら課題に取り組んで参ります。

◆クラブ活動について

今年度もコロナ対策で制限のある中での部活動にご協力頂きありがとうございます。

クラブ活動は、春・夏・秋学期は16:15～18:15(水曜日及び冬学期は15:00～17:00)の2時間以内、土・日および長期休業中は8:30～16:30のうち3時間半以内としています。休養日は、平日1日以上、週末1日以上、週2日以上を設定し、祝日は原則休養日といたしました。保護者におかれましてもご理解の上、ご協力をお願いいたします。

◆令和4年度講演会

【消費者出前講座】(3年生)

日時：令和4年7月7日、28日

講師：八戸市くらし交通安全課

消費者生活相談グループ

主事 掛端勇次郎 氏

消費生活相談員 住栄 明美 氏

【いじめ防止講演会】(1年生)

日時：令和4年7月19日

講師：青森明の星短期大学

子ども福祉未来学科長

教授 最上 和幸 氏

【性に関する講演会】(1年生)

日時：令和4年10月25日

講師：あおり女性ヘルスケア研究所

所長 蓮尾 豊 氏

【薬物乱用防止講演会】(2年生)

日時：令和4年11月7日

講師：八戸警察署生活安全課 山田 襟佳 氏

【飲酒運転防止講座】(5年生)

日時：令和4年11月16日

講師：八戸市くらし交通安全課

土方 雅平 氏、河門前晃博 氏

八戸モータースクール 千葉真紀子 氏

【交通安全講話】(3年生)

日時：令和4年12月15日、16日

講師：八戸地区交通安全協会 大丸特久剛 氏



高専祭 花火大会 撮影者 M5 田中慎也 (写真部)

北 辰 寮 か ら

これからの北辰寮について

寮務主事 松本 克才

日頃は北辰寮の運営・活動にご協力いただき、有難うございます。本年度はE棟に加え、混住型国際寮のI棟とN棟が完成し、入居できるようになりました。混住型国際寮は、原則、留学生が一緒に住むユニットで個室になっております。

この新棟の完成・運用に伴い、昨秋からは、一般寮を含めたすべてのフロアでユニット制をとり、ユニットリーダーの寮生には、ある程度のユニット運営と寮生指導を任せ、将来、組織のリーダーになるための準備・訓練ができる教育効果があることを期待しています。また一般の寮生にも自主性を高め、責任感を持って行動し、社会適応能力を育成できる場となることを願っています。

令和5年度にはさらなる国際寮の建築が始まることと決定しており、八戸高専は国際寮として、全国の高専の中でもトップの座にあります。これからの寮をどのようにするか、すべての寮生が考えて生活することで、より良い北辰寮になることを期待しています。我々寮務委員もそのためのサポートをしていきたいと思っております。

保護者の皆さまにおかれましては、本年度もコロナ対策等でご迷惑をおかけしておりますが、ご理解いただき、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新総代挨拶

機械システムデザインコース4年 山田 晟也
(軽米町立軽米中学校出身)

2023年より、新総代になりました機械システムデザインコース4年の山田晟也です。寮生活が楽しく快適になるよう、ご意見やご要望に耳を傾けながら精一杯努めてまいりますので、みなさんもご協力よろしくお願ひいたします。

私は1年生から約4年間、寮生活を送ってきました。入ったばかりの頃は、中学校とは異なる学校生活や、慣れない共同生活から不安を多く抱いていましたが、先輩方や友人が日頃から声をかけてくれたり明るく接してくれたおかげで、充実した毎日を送ることができていました。寮は、学年を超えた人とのつながりが大きくなりやすく、友人や先輩方の努力している姿に刺激を受けながら自分自身を大きく成長させることができる場所です。ここで得たつながりや経験は社会に出ても自分の大きな財産になると思います。もし、何か困ったことがあったら気軽に周りの人や先生に相談してください。きっと一緒に解決策を考えてくれるはずです。もちろん、私も協力します！

現在は新型コロナウイルスでの制限下ですが、寮生のみなさんが楽しく快適に生活できるよう、寮生会を中心に積極的に活動していきます。楽しい寮生活をおくるためにみんなで頑張りましょう！1年間よろしくお願い申し上げます！

新国際棟長挨拶

電気情報工学コース4年 岡田 純英
(むつ市立大平中学校出身)

2023年より、新しく国際棟長になりました電気情報工学コース4年の岡田純英です。国際寮は去年、I棟・N棟が新しく建設され、E棟を含めてたくさんの留学生と生活を共にできる新体制となりました。日本人と留学生との交流をさらに深め、学生の国境を越えた温かみのあるより良い国際寮にできるよう努めたいと思います。

国際寮には、部屋を出ると全員が団らんできるリビングのような共通空間があり、ユニット全員が面と向かって話しやすい、ある意味「家」のような環境になっていて、国際寮の魅力のひとつだと感じています。同じソファで一緒にテレビを見たり、違う国のお菓子を食べたりなど学校生活だけでは体験できない交流があり、寮生にとってよい刺激になっています。

外国人と寮で共同生活できるというのは、たくさんの国から留学生が来ている八戸高専ならではのすごみだと思っていて、体験したくてもなかなかできない事です。国際寮で様々な人と過ごす貴重な時間を、快適で楽しく、充実したものになるようサポートしたいです。一年間、よろしくお願ひします！

新女子寮棟長挨拶

マテリアル・バイオ工学コース4年 大野 彩夏
(階上町立道仏中学校出身)

皆さん、こんにちは。マテリアル・バイオ工学コース4年、大野彩夏です。2023年度の新女子寮棟長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願ひします。

いきなりですが、皆さんは寮にどのようなイメージを抱いていますか？今、寮で生活している学生の大半がコロナ禍以後に入寮してきた方だと思います。幸いにも、私の入学時はまだコロナが流行する前であり、他学年の繋がりも強かったと記憶しています。しかし、今は感染拡大のリスクを考慮し、なかなか寮内での催しを行うことが出来ない状況になっています。その結果、高学年生・低学年生、相互にコミュニケーションが少ない状況になっているのではないのでしょうか。

現在、コロナという制約がかかった中で、どうよりよい寮生活を行うのかということが棟長である私の課題であると同時に、皆さんの課題にもなってくるかと思ひます。悩ましい限りであり、皆さんの助けが必要です。だからこそ、お互いに対話を重視し、自律的、かつ、主体的な寮生活を送っていきましょう。

それでは、一年間よろしくお願いいたします。

自主探究ポスター発表会

4学期制実施部会 中村 美道

令和5年2月21～23日に自主探究ポスター発表会が3年ぶりに対面で実施されました。低学年生全員が初めて体験です！21日（3年生）、22日（2年生）、23日（1年生）の午前1分間プレゼン、午後ポスター前で口頭発表しました。コロナ禍が収束しつつあるとは言え、油断できない状況であるため、感染予防対策を十分に講じました。

1分間プレゼンでは、1つの発表学年（4クラス）を2会場（合併教室と記念ホール）に分けましたが、各々に2クラス同時に入室した令和元年度までとは違い、1クラスずつ順に入室・発表する入れ替え制にしました。学外審査員が対面／オンラインのどちらでも参加できるよう、ライブ配信もしました。

ポスター会場についても、第1体育館のみ使用した令和元年度までとは違い、第2体育館も同時使用しました。各々に2クラスのポスターを掲示し、1クラスずつ順に口頭発表しました。

説明フリップ等の補足資料持ち込みは以前からOKでしたが、今年度は、各自1台に限り教室の机の持ち込みも可能になりました。製作物の展示や、ノートPCを効果的に使った説明、実験の実演など、聴講者の理解を助けるための工夫に努めた発表が多く活気にあふれました。

計500件の探究（国際自主探究25件含む）に加え、今年度はプレ自主探究のポスター発表が、1年生と同じ23日に行われました。プレ自主探究は、令和5年度国際的エンジニア育成特別選抜に合格内定した中学生16名による探究です。限られた期間（約2ヶ月半）でしたが、高専に来て、高専生と同様のFH（自主探究ファシリテーターとの進捗・相談会）に参加し、着実に探究を進めました。高専生に見劣りしないポスターを仕上げ、聴講者に対して自分の言葉で丁寧に説明していました。その様子に来場者は驚き、高専生も大変刺激を受けました。

自主探究活動支援の中心的役割を果たしてきたファシリテーターは、受付や発表管理、誘導・案内等、発表会の運営にも貢献しました。

対面発表会にご参加いただいた皆様、実施・運営ご協力いただいた皆様に感謝致します。



【校長賞】

M3 阿部 祐輔

【学年最優秀賞】

E3 夏林 純英

E2 鈴木 真琴

L1 森 心優

【国際自主探究最優秀賞】

C2 セーフ

【国際自主探究優秀賞】

Z3 長谷川 太一

【各学年の優秀賞】

第3学年

E3 石戸 諒汰

C3 工藤 真綾

E3 熊野 創太

C3 柿崎 元徳

E3 畠山 優斗

C3 畑山 瑠衣

M3 沢田 咲樹

C3 熊野 芳香

E3 長根 沙良

E3 古館 ことは

C3 沼田 春海

第2学年

E2 上田 直徒

C2 セーフ

C2 高瀬 紗也

C2 横野 彩音

Z2 北村 美和

Z2 畑内 和美

M2 梅澤 翔吾

E2 後藤 蒼空

Z2 佐藤 照真

Z2 佐々木 美月

Z2 高島 帆渚

第1学年

L1 林 皇明

L2 ファーイ

L4 下長根 碧海

L1 山田 朝陽

L2 マインド

L2 下田 天誠

L4 白石 光

L3 橘 薫

L2 森 伸仁

L2 プランクトン

STEAM教育 ～地域総合理数教育の活性化を目指して～

STEAM教育支援センター長 南 将人

STEAM教育とは、Science：科学、Technology：技術、Engineering：工学、Mathematics：数学の理数教育に、Arts/Liberal：Artsを加えた総合理数教育の事です。本校では、平成27年度から総合学術教育である「自主探究」を導入し、本校独自のSTEAM教育を実践してきました。

一方、文部科学省の中央教育審議会答申（令和3年1月）では、「小学校、中学校においても、児童生徒の学習状況によっては教科等横断的な学習の中でSTEAM教育に取り組むことも考えられる。」とされています。さらに令和4年4月に文部科学省から「小中学校段階におけるSTEAM教育の充実に向けた教育委員会と国立高等専門学校との連携について」の協力依頼が各都道府県・指定都市教育委員会宛に有りました。これを受けて、例年開講している小・中学生向けの公開講座、まちなか文化祭等をSTEAM教室と位置けるとともに、令和4年度から「国際的エンジニア育成特別選抜」という理工系人材の早期発掘と早期STEAM教育を可能とする入試制度を新設しました。

この様な経緯より、令和4年9月に八戸市教育委員会に連携の依頼をし、教育委員会を通じて八戸市内の小・中学校に教育支援の一つである出前授業の案内を行いました。また、同年10月に学内に「STEAM教育支援センター」を組織しました。同センターは、地域連携係、教務係、入試・キャリア支援係そしてコーディネーターを窓口として、「STEAM教室担当」、「自主探究担当」そして「高専機構本部STEAM人材像検討WG」の3つの部門で構成されています。STEAM教室担当は、出前授業及び公開講座を担当します。自主探究担当は、国際的エンジニア育成特別選抜、自主探究の全国高専への展開、そして育成特別選抜の全国高専への展開を担当します。人材像検討WG担当は、高専機構検討会議に出席して、現状や今後の方針等を確認・検討します。

教育委員会を通じた出前授業の案内後に、八戸

市立東中学校と長者中学校の2つの中学校から出前授業の依頼が有りました。どちらも第2学年の生徒に科学実験の体験をさせたいとの事で、東中学校は令和4年12月26日に生徒と保護者そして引率教諭の約120名を対象に授業を実施しました。本来、出前授業は本校教員が中学校に出向くのですが、STEAM教室は、高専に来てもらう事を想定しているため、本校でバスを手配し、中学校から高専に来てもらい体験してもらう事としました。プログラムは申込時の希望5テーマをベースに、「空気砲とその流れ」、「フルカラーLED点灯プログラム作成」、「体に良い成分を検出してみよう」、「香料を作ってみよう～エステル合成～」 「ろぼっと娘といっしょにプログラミング的思考を学ぼう」、「混住型国際寮の見学」、「三内丸山遺跡から取り出した酵母を使った製品の紹介」の全7テーマで実施しました。長者中学校は約100名を対象に別のプログラムを設定し、令和5年2月20日に実施しました。

この様な活動を通じて、地域総合理数教育が活性化される事を目指しています。



フルカラーLED点灯プログラムと回路作成



ろぼっと娘

令和4年度 ハイブリット国際交流

国際交流センター長 横田 実世

新型コロナウイルスとの共存生活がすっかり定着し、国によってはマスクなしの「普通」の生活が始まっています。日本も2022年秋から水際対策が緩和され海外渡航者の門戸を広げました。本校でも高学年生の海外派遣を再開し、低学年生は来年度の派遣再開に向け、オンラインでの国際交流を行いました。それに加え、学校全体の国際意識を高める新しい試みも行いました。今年度再開または新しく実施したプログラムを紹介します。

1. 専攻科生のフランスインターンシップ派遣再開

フランスの学術協定校である IUT du Littoral Cote d'Opale、IUT Valenciennes に9月から4名の専攻科生を派遣しました。学生たちは現地研究室でのインターンシップを約3ヵ月行いました。本校にとってはコロナ禍で初めての派遣ということもあり、出発まで心配事が尽きませんでした。皆無事に帰国しました。



フランス海外インターンシップのようす

2. タイ1年生の田子町ステイ

今回初めての試みでタイのチュラポーン王女サイエンスハイスクールから留学している本科1年生4名がお盆期間を田子町で過ごしました。花火、せんべい焼きやドローン体験などのイベントにも参加し、学校以外で青森の生活を体験しました。今年度予定していた田子町小・中学校との交流やホームステイは残念ながら台風の影響で中止になってしまいましたが、来年度も引き続き留学生の地域交流・活動をサポートしていく予定です。

3. 学生主導のTOEIC学習会

皆さんもご存知のとおり来年度から4年生から5年生への進級要件にTOEIC400点が導入されます。学生の皆さんにTOEICに慣れてもらうために、英語の授業以外にもグローバルラーニングセンター教員がイブニングクラスを定期的に行っていますが積極的に活用する学生は多くありません。そこで、今年度は新しい試みとしてTOEIC-IP試験スコア900点以上だった4年生2名が、本科3・4年生対象にTOEIC対策学習会を行いました。勉強法のアドバイス、英単語の覚え方や、わからない問題の解説など学生目線で参加者学生の個々の悩みに対応しました。

1月半ばには、3年生全員を対象としたTOEIC-IP試験を実施しました。現時点の英語力を把握し、来年度の進級要件クリアに向けて、スコアアップを目指してください。



TOEIC対策学習会のようす

4. 第27回青森県留学生交流ジャンボリー主催

過去2年間コロナ感染拡大のため中止となっていたジャンボリーが再開されました。青森県内の大学・高専の留学生を対象として、学生相互の交流の輪を広げ、青森県の文化等を紹介するものです。今年度は本校が主幹校となり、12月上旬に実施しました。本校の事務職員が主導となって企画し、八戸・縄文文化をモチーフに是川縄文館の見学や勾玉づくりの体験学習を行いました。本校の学生も含め県内の38名の留学生が参加し、交流を深めました。また本校の教員が地域企業と共同開発した縄文遺跡から採取・醸成した酵母パンをお土産に用意し大盛況となりました。

留学生だより

国際交流センター 副センター長 門磨 義浩

令和4年度は、新1年生としてタイから4名、インドネシア、ラオスから3年生として各1名が入学し、本校全体の留学生数は合計16名となりました。新寮棟も完成し、混住型国際寮の形式をとることで、日本人学生と留学生の交流も盛んになっております。また、今年度も留学生と日本人学生の日帰りバス遠足を実施いたしました。

●留学生のための秋の日帰りバス遠足

去る11月19日(土)に留学生と日本人学生合わせて総勢29名(引率2名)で、秋の日帰りバス遠足を実施しました。今年は、留学生側のリクエストも踏まえて岩手県北沿岸部の久慈の琥珀博物館、北山崎の展望台、岩泉の龍泉洞を巡り、歴史と自然に触れる旅行となりました。当日は、天候にも恵まれ、琥珀博物館では周囲を散策する学生や、北山崎の展望台では崖下まで降りてみる学生もあり、帰りには息もあがっていましたが充実した表情を見せていました。龍泉洞では、鍾乳洞を出た先の河原に集まって皆で遊ぶ姿が印象的で、こういった交流が発展することを願うばかりです。



龍泉洞での集合写真

●ホームステイなどのお願い

八戸高専では、留学生のホームステイを推進しております。本年度は、田子町と協力してタイからの1年生を派遣することができ、非常に貴重な体験をすることができました。関係の皆様には、日頃より多大なご協力をいただき、この場を借りて厚く御礼申し上げます。今後もホームステイや、日帰り旅行など留学生と一緒に楽しめる企画などのご提案がございましたら、国際交流担当の本校総務係(somu-o@hachinohe-ct.ac.jp)までお知らせください。引き続き、ご協力を賜りますようお願い致します。

相談室より

相談室長 河村 信治

若者たちの〈生きづらさ〉を“長びくコロナ禍”のせいばかりしてもいられず、ここでは少し視点を変えたいと思います。先日高専機構のある研修では、この問題を現代日本社会の時代背景から読み解いていました。曰く、20世紀の戦前から戦後の経済成長期にかけては、社会経済全体が大きく変化する中で世代間の価値観のギャップが拡大。当時の若者は大人や既成社会に対して不満を訴え、未来に期待した。それに対し90年代以降ここ30年間ほどの低成長・停滞期には、対抗文化を生むような世代間のギャップが縮小。一方で価値観の多様化とコミュニケーションのツールや作法が変化したことで、世代内の小さな差異が表れやすく、人間関係が流動的で不安定になり、若者が社会への不満ではなく“不安”を訴え、承認欲求や同調圧力が高まっている、といった解釈でした。これに納得したのは私が若くない証なのかもしれませんが、今の若い学生たちが、一見屈託なく元気そうでも、(私らの青春時代より確かに)繊細で傷つきやすいように見えます。

相談室では心身の変調や悩みのある学生に対して、カウンセラー等による支援を行っています。春休み中も平日は通常通り開室しています。カウンセリングを希望する場合は日時を予約いただいたの対応になります。本校ホームページにカウンセラー等の来校日が掲載されていますのでご確認ください。相談は原則として「対面相談」で行います。また家庭や学外などでトラブルが生じた場合には、社会福祉士の資格を持つスクールソーシャルワーカー(SSW)にご相談ください。いずれの場合も秘密は守られます。詳しくは、(窓口)0178-27-7236にお問い合わせください。

◎八戸高専 相談室ホームページ

<https://www.hachinohe-ct.ac.jp/schoollife/soudan/index.php>

☆学生本人と保護者の方々が利用になれる高専機構の「KOSEN健康相談室」フリーダイヤル0800-000-2228もあります。
(受付時間：24時間365日)

女子学生の活躍

— 男女共同参画委員会より —

男女共同参画委員長 佐藤久美子

本校の女子学生比率は、今や工学系の高専の中ではトップクラスとなりました。今年度の新入学生では、女子が31.5%です。年度による変動はあるものの、直近5年間平均で29.5%ですので、本科全体の女子の比率はとうとう3割を達成したことになります。今では、女子学生はもはやマイナーな存在とは言えません。人数だけでなく、今年度も女子学生たちが、多くの場面で活躍してくれたお陰で、その存在感は高まっています。学校行事などでも、元気に活躍している女子学生たちの姿を随所で見ることができました。マテリアル・バイオ工学コースでは、校内体育大会で、初の女子団長が誕生しました。

また、地元の新聞やテレビニュースにも何度か取り上げられていましたので、ご存じの方もいらっしゃると思いますが、ろぼっと娘（プログラミング教育ボランティア愛好会）は、今年度も既に、小学校2校、中学校4校、そして盲聾学校で出前授業を行っています。また、12月に行われた「まちなか文化祭」にも参加して、市民の皆様と楽しく触れ合いました。

ろぼっと娘以外でも、女子学生のチーム、または女子学生が中心となったチームが、各種コンテストなどに積極的に参加し、優秀な成績を収めました。女子学生たちの活躍に、今後も大いに期待しているところです。



西白山台小学校でのろぼっと娘出前授業の様子

キャリア教育・学習支援センターから

キャリア教育・学習支援センター長 沢村 利洋

今年度のキャリアセンター関連事業の状況を振り返り、来年度に向けて取り組んでもらいたいことを述べていきます。

【進路関係】

年度初めの学年ごとのキャリア説明会、学内の複数の大学説明会、オンラインでのオープンキャンパスや企業研究会情報の提供、進学予定者報告会等を開催しました。また、今年度はコロナ禍での活動制限が緩和されたことにより、多くの4年生がインターンシップに積極的に参加できました。それなりにセンターからの情報発信はできたのではないかと思います。

1、2年生は将来自分のしたいことが決まったのでしょうか？3年生は就職・進学関わらず様々な情報をたくさん集めることができたのでしょうか？4年生は進路に向けた準備とスケジュールを立てたのでしょうか？ボーっとしては、あっという間に5年生になって、準備や検討不足で進路を決定せざるを得ません。春休み中にご家族と話し合い、必要なことを各自進めるようにして下さい。

【学習支援関係】

今年度は、できるだけ多くの学生が学習支援を受けられるように、メンター制度、数学基礎セミナーの運営方法を変えました。お陰様で、昨年度の倍以上の方が活用したようです。また、実施にあたって、メンターを引き受けてくれた高学年生、セミナーTAを担当してくれた専攻科生の皆さんには大変助けていただきました。感謝です。

多くの学生がキャリアセンター主催の学習支援事業に参画して下さい、目に見えて成績向上したことは嬉しい限りです。一方で、徐々にコロナ禍以前の活動状況に戻りつつあり、高学年の学生自身も進路活動等に時間を割かざるを得ません。そのような事情で、今後、今年度と同様に手厚く支援を行うことが困難になるかもしれません。

皆さんには、初心に帰り、まず、しっかりと学習時間を確保し自学を行う。そして、分からない点があったら、後回しにせず、すぐに同級生や先生に聞いて解決するようにして下さい。

ブックハンティング実施報告

令和4年7月4日(月)に八戸ブックセンターにおいて、ブックハンティングを実施しました。当日は、学生会図書委員が中心となり、自然科学、数学、小説などに関する図書37冊を選書しました。図書館では、ブックハンティングコーナーを設けて展示しております。

◎ブックハンティングでの選書紹介

書名	著者名
問題解決のための「アルゴリズム×数学」が基礎からしっかり身につく本	米田 優峻
100万回死んだねこ：覚え違いタイトル集	福井県立図書館
英語で読む哲学	入不二 基義
生理心理学	岡田 隆
ものがたりで学ぶ経済学入門	根井 雅弘
物価とは何か	渡辺 努
ポアンカレ予想	結城 浩
定理のつくりかた	竹山 美宏
聖なる数学	深川 英俊
ブラックホールってなんだろう？	嶺重 慎
量子力学で生命の謎を解く	Al-Khalili Jim
昆虫の図鑑：採集と標本の作り方	福田 晴夫
あしたへつなぐおいしい東北	西村 一郎
フランス式おいしい調理科学の雑学	Le Caisne Arthur
魚へん漢字講座	江戸家 魚八
ときめかない日記	能町 みね子
11ぴきのねことあほうどり	馬場 のぼる
音声学、娘とことばの不思議に飛び込む	川原 繁人
寺山修司少女詩集	寺山 修司
えいやっ!と飛び出すあの一瞬を愛してる	小山田 咲子



ブックハンティング選書コーナー

建築関係図書の受け入れについて

令和4年6月14日(火)に株式会社青森銀行様より建築関係図書87冊をご寄贈いただきました。図書館では、特設コーナーを設けて展示しております。

◎建築関係寄贈図書の一部紹介

書名	著者名
ポートランド地図帖	Banis David
パブリックライフ学入門	Gehl Jan
都市計画とまちづくりがわかる本	伊藤 雅春
和英建築用語表現辞典	星野 和弘
グレン・マーカットの建築	Murcutt Glenn
伊東豊雄作品集：2002-2016	伊東 豊雄
隈研吾物質と建築	隈 研吾
NIIZEKI STUDIO 建築設計図集	新関 謙一郎
アドリア海の村と街	二川 幸夫
イタリア半島の村と街	二川 幸夫
イベリア半島の村と街	二川 幸夫
そこでしかできない建築を考える	飯田 善彦
リートフェルトの建築	奥 佳弥
構造デザイン講義	内藤 廣
形態デザイン講義	内藤 廣
新しい住宅デザイン図鑑	石井 秀樹
住まいのデザインノート	石井 秀樹
最高に美しい住宅をつくる方法	彦根 明
暮らしの空間デザイン手帖	森 清敏
フランク・ロイド・ライト	Wright Frank Lloyd
リチャード・マイヤー	Meier Richard
レイ・キャピー	Kapke Ray
Ken Yokogawa landscape and houses	横河 健



建築関係寄贈図書コーナー

— 皆様のご利用をお待ちしております —

ビジネスプランコンテスト 全国の高校生と競い合い、 特別賞、全国第3位！

ビジネス愛好会 顧問 中村 嘉孝

昨年度、日本政策金融公庫主催の高校生ビジネスプラン・グランプリに参加したいとの学生の強い希望がありました。学生さん達の「やりたい！挑戦したい！」という気持ちは、人が大きく育つ強い原動力になります。そこで、『第9回高校生ビジネスプラン・グランプリ』にチャレンジしました。全国の高校生から3,087件の応募がある中、ベスト20位に入り、セミファイナリスト賞を頂きました。高専の中だけでは、自分たちの本当の実力を感じ難いのですが、全国の高校生と競いあつてのベスト20位、大きな自信を持ってくれたと感じています。今年度は、2つのコンテストにチャレンジしたいとの希望がありました。『第10回高校生ビジネスプラン・グランプリ』で、全国の高校生から4,996件の応募がありました。ベスト100位に入り2年連続の全国大会入賞を達成しました。さらに、日本経済大学主催『全国高校生ビジネスプランコンテスト2022』では、全国の高校生から556件の応募があった中から予選が行われ、本選出場8チームに選出されました。本選大会では元気にプレゼンし、特別賞を受賞させて頂きました。これは全国第3位に相当する賞であります。また、ビジネス愛好会ではC3関部長が中心になり、陸奥湊駅の活性化のプロジェクトに参画し、起業家の方と毎月定期ミーティングを行い、アントレプレナーシップを実践的に学んでいます。様々な経験を通して、多くの事を学び、自信をつけて能力を高めていって欲しいです。



ビジネスプラン名

『ナイジェリアに届け！

青森の名産品を使った蚊除けアロマオイル』

チーム名

モスキートバスターズ (C3 中村ことみ、C3 熊野芳香、
C2 越川葉澄、C1 七尾大翔)

岩手もりおか学生デジタルアイデアコンテスト 「デジコン！2022」で ダブル受賞の快挙

電機情報工学コース 准教授 細川 靖

「デジコン！2022」は岩手県内の産学官が連携して開催する、IT人材の育成・発掘や県内での実用化が見込めるデジタル技術の活用案創出を目的とした学生アイデアコンテストです。47チーム129人がエントリーした1次審査を通過し、8チームが令和4年11月23日に盛岡市で開催された最終審査会でプレゼンテーションを行いました。本校からは、チームうみねこ（電気情報工学コース5年川村滯渉君、浅利かなた君、池田光一君、青山豊茂君、佐藤光史君、新田彩奈さん）とろぼっと娘（機械システムデザインコース4年増尾桃佳さん、電気情報工学コース5年三上うららさん、新田彩奈さん、1年舘里緒さん）が参加しました。チームうみねこは、震災後の今でも残る海の瓦礫の危険性と温暖化による磯焼けを理解し、海を守ることを考えるきっかけにするため、海底を3DCGでリアルに表示するシステムを提案しました。ろぼっと娘は、ロボットに対する硬いイメージの払拭と女性エンジニアの増加を目指し、オンラインで行うロボットを用いたプログラミング出前授業の提案をしました。本校の両チームは他の大学生や大学院生の発表に負けない立派な発表でした。厳正なる審査の結果、チームうみねこが最優秀賞、ろぼっと娘が優秀賞を受賞し、初参加で見事ダブル受賞の快挙となりました。この最終審査会の模様は、めんこいテレビの番組として令和5年1月22日に放映されました。今後のチームうみねことろぼっと娘の活躍に期待です。



受賞したチームうみねことろぼっと娘のメンバー

第57回（令和4年度）全国高等専門学校体育大会 結果一覧

団体の部

競技名	男子	女子	大会日程等
バレーボール	予選リーグ敗退		日程：令和4年8月20日(土)～21日(日) 会場：愛媛県総合運動公園体育館
卓球		3位	日程：令和4年8月20日(土)～21日(日) 会場：高知県立県民体育館
陸上競技		女子総合 7位	日程：令和4年8月20日(土)～21日(日) 会場：愛媛県総合運動公園（ニンジニアスタジアム）

個人の部

競技名	種目名	クラス	氏名	成績	大会日程等
陸上競技	男子走高跳	E 4	熊谷大智	15位	日程：令和4年8月20日(土)～21日(日) 会場：愛媛県総合運動公園 (ニンジニアスタジアム)
	男子砲丸投	C 4	下柊棚大河	棄権	
	男子円盤投	C 4	下柊棚大河	棄権	
	男子円盤投	M 3	浅木慎之介	16位	
	女子100mH	Z 3	祐川和奏	2位入賞	
	女子4×100mR	C 4 岩間 孔香・ Z 3 祐川 和奏・ C 2 高瀬 紗也・ Z 1/L 4 芳賀 佳乃子		6位入賞	
	女子走高跳	Z 3	祐川和奏	3位入賞	
	女子走高跳	E 4	塚原沙依	6位入賞	
	女子砲丸投	Z 3	嶋守和夢	7位入賞	
	女子円盤投	M 1/L 1	永澤七明	9位	
ソフトテニス	女子個人（ダブルス）	C 3 高崎 美羽・ C 4 高村 理子ペア		2回戦敗退	日程：令和4年8月27日(土)～28日(日) 会場：香川県総合運動公園テニスコート
柔道	女子	Z 3	月折優里明	3位	日程：令和4年8月27日(土)～28日(日) 会場：高松市総合体育館 第1競技場
	女子	Z 3	月岡彩音	3位	
卓球	男子 シングルス	C 2	和田佳都	予選リーグ 敗退	日程：令和4年8月20日(土)～21日(日) 会場：高知県立県民体育館
	男子 シングルス	E 3	中新井田 登大		
	女子 ダブルス	C 2 蛭名 歩来・ C 2 田中 蒼空ペア		決勝 トーナメント 敗退	
水泳競技	男子 4×100mメドレーリレー	Z 4 松山慎太郎 Z 2 奥谷 航大 C 2 神 偉晴 C 4 下野直太郎		5位	日程：令和4年9月3日(土)、4日(日) 会場：アクアパレットまつやま (松山中央公園プール)
	男子 4×100mフリーリレー	Z 4 松山慎太郎 C 4 下野直太郎 Z 2 奥谷 航大 C 2 神 偉晴		7位	
	男子 50m自由形	C 4	下野直太郎	17位	
	男子 100m自由形	C 4	下野直太郎	12位	
	男子 50m自由形	Z 4	松山 慎太郎	7位	
	男子 100m背泳ぎ	Z 4	松山 慎太郎	2位	
	男子 200mバタフライ	C 2	神 偉 晴	7位	
	男子 200m個人メドレー	C 2	神 偉 晴	14位	
	男子 200m平泳ぎ	Z 2	奥谷 航大	2位	
男子 100m平泳ぎ	Z 2	奥谷 航大	8位		

令和4年度 各種コンテスト結果一覧

競技種目	日程・会場	結果
Honda エコ マイレージ チャレンジ 2022	令和4年10月1日、2日 モビリティリゾートもてぎ	グループⅢ(大学・短大・高専・専門学校生クラス) 第1位
第34回 アイデア対決・ 全国高等専門学校 ロボットコンテスト2022 東北地区大会	令和4年10月2日 仙台高等専門学校 広瀬キャンパス第一体育館	Aチーム (FLYERS)：第3位 デザイン賞、特別賞 (ローム株式会社) 菊地 一紗(M4)、石倉 康多(E2)、加藤 優(E2) Bチーム (Kanae隊)：第4位 早野 碧海(M3)、畑山 遥紀(E2)、町屋 健心(E4)
令和4年度第43回 青森県高等学校総合文化祭 写真部門	令和4年10月7日 青森県武道館	優秀賞 E2 高島 唯利 作品名「悩み」
日本政策金融公庫主催 第10回「高校生ビジネスプ ラン・グランプリ」	令和4年11月17日 オンライン	ベスト 100入賞 (応募総数 4,996チーム中) プラン名：ナイジェリアに届け! 青森の名産品を使った蚊除けアロマオイル チーム名：モスキートバスターズ (C3 中村 ことみ、C3 熊野 芳香、C2 越川 葉澄、C1 七尾 大翔)
岩手もりおか学生デジタル アイデアコンテスト デジコン！2022	令和4年11月23日 岩手教育会館 2階多目的ホール	最優秀賞 「海守～美しい岩手の海を知ろう！守ろう！」 E5 川村 滂渉・E5 浅利 かなた・E5 池田 光一・ E5 青山 豊茂・E5 佐藤 光史・E5 新田 彩奈 優秀賞 「ろぼっと娘のどこでもkawaiiプログラミング！in岩手」 M4 増尾 桃佳・E5 新田 彩奈・E5 三上 うらら・ E1(L2) 館 里緒・M4 カートゥーン・E3 小笠原 ゆい・ E3 佐藤 妃優・C3 畠山 妃葉
日本経済大学主催 「全国高校生ビジネスプ ランコンテスト」	令和4年12月11日 オンライン	特別賞 (全国第3位) プラン名：ナイジェリアに届け! 青森の名産品を使った蚊除けアロマオイル チーム名：モスキートバスターズ (C3 中村 ことみ、C3 熊野 芳香、C2 越川 葉澄、C1 七尾 大翔)
令和4年度第43回 青森県高等学校総合文化祭 書道部門	令和4年12月16日 東奥日報ビルNew'sホール	優秀賞 Z3 祐川 和奏 作品名「臨 石門頌」

エコラン

Honda エコ マイレージ チャレンジ 2022 第41回全国大会

日程：令和4年10月1日、2日
会場：モビリティリゾートもてぎ
結果：グループⅢ(大学・短大・高専・専門学校生クラス)
第1位



ロボコン

第34回 アイデア対決・全国高等専門学校 ロボットコンテスト2022 東北地区大会

日程：令和4年10月2日
会場：仙台高等専門学校 広瀬キャンパス第一体育館
結果：Aチーム (FLYERS)：第3位
デザイン賞、特別賞(ローム株式会社)
Bチーム (Kanae隊)：第4位



令和4年度 各種検定資格合格者数一覧

	第1学年					第2学年					第3学年					第4学年					第5学年					合計	
	M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計	M	E	C	Z	小計		
特 別 学 修 専 門	実用英語技能検定準2級																								0	0	
	実用英語技能検定2級		1			1	3	2	1	1	7		2	1	2	5				2	2					0	15
	実用英語技能検定準1級					0					0					0					0					0	0
	漢字能力検定2級				1	1					0					0										0	1
	漢字能力検定準1級					0					0					0										0	0
	技術英語検定3級					0	1				1	1		3	1	5										0	6
	技術英語検定2級					0					0					0										0	0
	数学検定2級					0				1	1					0										0	1
	数学検定準1級					0					0					0										0	0
	TOEIC 400点以上470点未満					0					0					0	1	1	1	2	5					0	5
	TOEIC 470点以上600点未満					0					0					0	6	2	2	3	13			1	1	2	15
	TOEIC 501点以上600点未満					0					0			4	2	6											6
	TOEIC 600点以上730点未満					0					0			1	1	2	2	1	1	3	7		1		1	2	10
	TOEIC 730点以上					0					0	1				1		1	1	2				1	1	4	
	日本語能力試験N3	1	1	2		4					0					0										0	4
	日本語能力試験N2					0					0					0				1	1					0	1
	日本語能力試験N1					0					0					0				1	1					0	1
	知的財産管理技能士3級					0					0					0										0	0
	知的財産管理技能士2級					0					0					0										0	0
	技術士第1次試験					0					0					0										0	0
ラジオ音響技能検定3級					0					0					0										0	0	
デジタル技術検定3級					0					0					0										0	0	
ITパスポート					0					0					0										0	0	
情報システム試験システムエンジニア認定					0					0					0										0	0	
基本情報技術者					0					0					0										0	0	
応用情報技術者					0					0					0										0	0	
ボイラー技士2級					0					0					0										0	0	
電気主任技術者3種					0					0					0										0	0	
電気工事士2種					0					0					0							1			1	1	
危険物取扱者乙種(第4類)	1				1					0	1		3	4											0	5	
危険物取扱者乙種(第4類以外)					0					0					0	1		1	2						0	2	
危険物取扱者甲種					0					0					0			1	1						0	1	
CAD利用技術者試験					0					0					0										0	0	
2級土木施工管理技術試験					0					0					0				1	1				1	1	2	
2級建築施工管理技術試験					0					0					0										0	0	
土木技術検定試験					0					0					0										0	0	
消防設備士乙種(いずれかの類)					0					0					0										0	0	

令和4年度 スポーツ賞受賞者一覧

クラブ名	(表彰を受けた)団体名等	名称	クラス	氏名
バレーボール部	八戸市バレーボール協会	優秀選手賞(一般の部)	Z4	阿部和暁
バレーボール部	八戸市バレーボール協会	優秀選手賞(一般の部)	M4	長根直幹
バレーボール部	八戸市バレーボール協会	奨励賞(一般の部)	M4	長沼和希
バレーボール部	八戸市バレーボール協会	奨励賞(高校の部)	Z1/L3	外館星来
ソフトテニス部	洋野町	スポーツ振興賞	C3	高崎美羽
バレーボール部	青森県スポーツ協会	優秀選手賞	Z5	今泉有人
バレーボール部	青森県スポーツ協会	優秀選手賞	C5	早坂来翔
バレーボール部	青森県スポーツ協会	優秀選手賞	M5	杉浦純也
バレーボール部	青森県スポーツ協会	優秀選手賞	Z4	阿部和暁
バレーボール部	青森県スポーツ協会	優秀選手賞	Z4	伊藤太一
バレーボール部	青森県スポーツ協会	優秀選手賞	M4	長根直幹
バレーボール部	青森県スポーツ協会	優秀選手賞	M4	長沼和希
バレーボール部	青森県スポーツ協会	優秀選手賞	Z3	上野流希
バレーボール部	青森県スポーツ協会	優秀選手賞	Z3	川守田 椋 亮
バレーボール部	青森県スポーツ協会	優秀選手賞	C1/L1	鳴海 大 介
バレーボール部	青森県バレーボール協会	特別賞		バレーボール部(男子)

令和5年度 八戸工業高等専門学校校行事予定表

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	土	入学式(入学準備期間・入学式(午・祝)・学生参観)	1	木	春季期到達度試験	1	土	1	火	1	金	1	日	1	水	1	金	1	日	1	木	1	金
2	日	春季休業	2	金	短絡授業・学習期間	2	土	2	水	2	土	2	月	2	木	2	土	2	火	2	金	2	土
3	日		3	土	試験予備日・補講日・退試	3	日	3	木	3	日	3	火	3	金	3	水	3	水	3	土	3	日
4	火		4	木	新法記念日	4	火	4	金	4	月	4	水	4	土	4	木	4	木	4	金	4	土
5	水		5	金	みどりの日	5	水	5	土	5	火	5	木	5	日	5	金	5	金	5	土	5	日
6	木		6	土	こどもの日	6	木	6	日	6	水	6	金	6	月	6	土	6	土	6	日	6	月
7	金		7	日	祭生祭日	7	金	7	月	7	木	7	土	7	火	7	日	7	日	7	月	7	火
8	土		8	月	短絡授業	8	土	8	火	8	金	8	日	8	水	8	土	8	土	8	日	8	月
9	日		9	火	学生参観会	9	日	9	水	9	月	9	木	9	金	9	土	9	土	9	日	9	月
10	月		10	水	合同再試験日	10	月	10	木	10	日	10	金	10	土	10	日	10	日	10	月	10	火
11	火		11	木	第1-2回合同再試験日	11	火	11	金	11	月	11	土	11	日	11	月	11	月	11	火	11	水
12	水		12	金	第2-2回合同再試験日	12	水	12	土	12	火	12	日	12	月	12	土	12	土	12	日	12	月
13	木		13	土	第3-2回合同再試験日	13	木	13	日	13	水	13	金	13	土	13	日	13	日	13	月	13	火
14	金		14	日	自主探学(7-8h)	14	金	14	月	14	木	14	金	14	土	14	日	14	日	14	月	14	火
15	土		15	月	校内体育大会	15	土	15	火	15	金	15	土	15	日	15	月	15	月	15	火	15	水
16	日		16	火		16	日	16	水	16	土	16	日	16	月	16	土	16	土	16	日	16	月
17	月		17	水		17	月	17	木	17	火	17	日	17	金	17	土	17	土	17	日	17	月
18	火		18	木	海の日	18	火	18	金	18	月	18	土	18	日	18	月	18	月	18	火	18	水
19	水		19	金	自主探学(7-8h)	19	水	19	土	19	火	19	日	19	月	19	土	19	土	19	日	19	月
20	木		20	土	第2-1回合同再試験日	20	木	20	日	20	水	20	金	20	土	20	日	20	日	20	月	20	火
21	金		21	日		21	金	21	月	21	土	21	日	21	月	21	土	21	土	21	日	21	月
22	土		22	月	第2-2回合同再試験日	22	土	22	火	22	日	22	月	22	金	22	土	22	土	22	日	22	月
23	日		23	火	短絡授業	23	日	23	水	23	木	23	金	23	土	23	日	23	日	23	月	23	火
24	月		24	水	全学履修指導授業	24	月	24	木	24	火	24	日	24	金	24	土	24	土	24	日	24	月
25	火		25	木	学生参観会	25	火	25	金	25	月	25	土	25	日	25	月	25	月	25	火	25	水
26	水		26	金		26	水	26	土	26	火	26	日	26	月	26	土	26	土	26	日	26	月
27	木		27	土		27	木	27	日	27	水	27	金	27	土	27	日	27	日	27	月	27	火
28	金		28	日		28	金	28	月	28	火	28	日	28	月	28	土	28	土	28	日	28	月
29	土		29	月	水曜日の授業・本曜日の授業	29	土	29	火	29	日	29	月	29	金	29	土	29	土	29	日	29	月
30	日		30	火	春季期到達度試験	30	日	30	水	30	木	30	金	30	土	30	日	30	日	30	月	30	火
31	月		31	水	春季期到達度試験	31	月	31	木	31	火	31	日	31	月	31	土	31	土	31	日	31	月

○ 1年生キャリア学習(4/7,10)	○ 3年生キャリア学習(5/2-5/6)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)	○ 第1回英検(1/24)
○ 2年生キャリア学習(4/11)	○ 3年生キャリア学習(5/7-5/11)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)	○ 第2回英検(2/1)
○ 3年生キャリア学習(4/15)	○ 4年生キャリア学習(5/15-5/19)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)	○ 第3回英検(2/8)
○ 4年生キャリア学習(4/28)	○ 5年生キャリア学習(5/28-5/31)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)	○ 第4回英検(2/15)
○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会	○ 後援会総会
○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH	○ 第1学年FH
○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH	○ 第2学年FH
○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH	○ 第3学年FH
○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH	○ 第4学年FH
○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH	○ 第5学年FH
○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH	○ 第6学年FH
○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH	○ 第7学年FH
○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH	○ 第8学年FH
○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH	○ 第9学年FH
○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH	○ 第10学年FH

※専攻科については、到達度試験・補講日・答案返却期間・総括授業期間は原則として、当該曜日の授業を実施する。

※行事予定表は都合により変更する場合がありますので、本校ホームページで最新の行事予定表をご確認ください。

